

第六回 河北町立小中学校整備委員会

日時：令和 7 年 1 1 月 1 9 日（水）

午後 3 時 3 0 分～

場所：河北町産業振興センター

2 階 研修室

次 第

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 委員長あいさつ

4 協 議

（１）基本構想・基本計画（素案）について

（２）その他

5 その他

6 閉 会

河北町立小中学校整備委員会 委員名簿

No.	氏 名	委員区分	備 考
1	真木 吉雄	学識経験者	
2	岡田 桂司	地区住民代表	区長会副会長(西里支部長)
3	佐藤 眞潮	地区住民代表	区長会長(溝延支部長)
4	太田 勝志	地区住民代表	区長会副会長(谷地副支部長)
5	布川 雄二	地区住民代表	区長会副会長(谷地支部長)
6	岡崎 喜代高	地区住民代表	区長会 (谷地西部地区)
7	中野 劦	地区住民代表	区長会副会長(北谷地支部長)
8	秋場 一憲	小中学校長	校長会長 (谷地南部小学校長)
9	原田 正明	小中学校長	校長会副会長 (河北中学校長)
10	岡田 良彦	保護者代表	西里地区
11	鈴木 幸二	保護者代表	溝延地区
12	岸 大地	保護者代表	谷地中部地区
13	佐藤 衛	保護者代表	谷地南部地区
14	齋藤 耕宏	保護者代表	谷地西部地区
15	縄 源太	保護者代表	北谷地地区
16	志田 道広	保育施設設置者代表	かほくあいこども園園長
17	鴨田 望	学童クラブ指導者代表	さくらクラブ施設長

事務局

	氏 名		備 考
	板坂 憲助	事務局	教育長
	宇野 勝	事務局	学校教育課長
	森 暢仁	事務局	学校教育課 教育主幹
	鈴木 玄輝	事務局	学校教育課 指導主事
	齋藤 淳	事務局	学校教育課課長補佐兼教育総務係長兼教育振興係長
	阿部 裕介	事務局	学校教育課 教育振興係主査

河北町立小中学校整備委員会 委員名簿

No.	氏 名	委員区分	備 考
1	真木 吉雄	学識経験者	
2	岡田 桂司	地区住民代表	区長会副会長(西里支部長)
3	佐藤 眞潮	地区住民代表	区長会長(溝延支部長)
4	太田 勝志	地区住民代表	区長会副会長(谷地副支部長)
5	布川 雄二	地区住民代表	区長会副会長(谷地支部長)
6	岡崎 喜代高	地区住民代表	区長会 (谷地西部地区)
7	中野 劭	地区住民代表	区長会副会長(北谷地支部長)
8	秋場 一憲	小中学校長	校長会長 (谷地南部小学校長)
9	原田 正明	小中学校長	校長会副会長 (河北中学校長)
10	岡田 良彦	保護者代表	西里地区
11	鈴木 幸二	保護者代表	溝延地区
12	岸 大地	保護者代表	谷地中部地区
13	佐藤 衛	保護者代表	谷地南部地区
14	齋藤 耕宏	保護者代表	谷地西部地区
15	縄 源太	保護者代表	北谷地地区
16	志田 道広	保育施設設置者代表	かほくあいこども園園長
17	鴨田 望	学童クラブ指導者代表	さくらクラブ施設長

事務局

	氏 名		備 考
	板坂 憲助	事務局	教育長
	宇野 勝	事務局	学校教育課長
	森 暢仁	事務局	学校教育課 教育主幹
	鈴木 玄輝	事務局	学校教育課 指導主事
	齋藤 淳	事務局	学校教育課課長補佐兼教育総務係長兼教育振興係長
	阿部 裕介	事務局	学校教育課 教育振興係主査

基本構想

第2章 統合・整備検討対象施設の現状と課題

1. 現状調査概要

1) 調査目的

本章においては、町立既存小学校および中学校、放課後児童クラブの施設および運営状況の調査結果を示し、本事業における検討課題を整理します。

2) 調査方法

①目視調査・机上分析

- ・学校施設台帳をもとに目視調査を行い、施設の各スペースおよび運用状況等を写真撮影し整理する。
- ・施設配置や施設構成を図面化し、施設の特色、学校運営状況等を分析する。
- ・アンケート調査を行い、現状の課題や新施設への要望を把握する。
- ・河北中学校の老朽状況について、現地確認する。

②放課後児童クラブ施設調査

- ・施設を訪問し目視・計測により施設構成を図示し、施設の状態を把握する。
- ・運営状況を管理者にヒアリングし、施設の状況をあわせて運営状況等を分析する。

3) 調査対象施設／調査日

①目視調査・机上分析

- | | |
|--------------|--------------------|
| ・西里小学校 | ／令和7年1月 8日実施 |
| ・溝延小学校 | ／令和7年1月 8日実施 |
| ・谷地中部小学校 | ／令和7年1月 8日、5月15日実施 |
| ・谷地南部小学校 | ／令和7年1月 8日実施 |
| ・谷地西部小学校 | ／令和7年1月 8日実施 |
| ・北谷地小学校 | ／令和7年1月 8日実施 |
| ・河北中学校 | ／令和7年1月 8日、5月16日実施 |
| ・河北町学校給食センター | ／令和7年2月27日実施 |

②放課後児童クラブ施設調査

- | | |
|-----------------|--------------|
| ・ちびっこ放課後西里学童クラブ | ／令和7年5月15日実施 |
| ・ちびっこ放課後学童クラブ | ／令和7年5月15日実施 |
| ・学童保育所 さくらクラブ | ／令和7年5月16日実施 |
| ・学童保育所 溝延さくらクラブ | ／令和7年5月16日実施 |

2. 対象校の現状と検討課題

1) 配置計画

①校舎の配置

- ・校舎は敷地北側に日影・残雪がないよう、どの学校も北側に配置している。
- ・校舎の階数は、最大で3階である。

⇒日影・残雪を考慮し、計画地の状況に応じた校舎の配置計画

⇒規模・計画地に応じた階数の考え方の検討

■既存施設の階数

西里小学校	：3階建て（普通教室1-2階）
溝延小学校	：3階建て（普通教室1-2階、3階は音楽室のみ）
谷地中部小学校	：2階建て（普通教室1-2階）
谷地南部小学校	：3階建て（普通教室1-3階）
谷地西部小学校	：2階建て（普通教室1-2階）
北谷地小学校	：2階建て（普通教室1-2階）
河北中学校	：3階建て（普通教室1-3階）

②体育館の配置

- ・体育館は、基本的に校舎の西側に配置している。
- ・敷地が東西の西側のみに接道している場合には、東側に体育館を配置している。
- ・すべての学校で、体育館には、専用の地域玄関を設けている。

⇒体育館配置の考え方の検討

■既存施設の体育館配置

西里小学校	：校舎の西
溝延小学校	：校舎の東（校舎の西は駐車場）
谷地中部小学校	：校舎の西
谷地南部小学校	：校舎の西
谷地西部小学校	：校舎の東（校舎の西は駐車場）
北谷地小学校	：校舎の西
河北中学校	：校舎の西

③グラウンド・遊具スペース

[既存小学校]

- ・200m程度の陸上トラック、100m直走路を確保できる広さのグラウンドがある。
- ・遊具スペース（天然芝生舗装）、築山がある。

[既存中学校]

- ・300m程度の陸上トラック、100m直走路を確保できる広さのグラウンドがある。
- ・野球とテニス専用の競技スペースがある。
- ・グラウンドの一部防球ネット支柱にナイター照明設備が設置されている。

⇒部活動専用の野球場、テニスコートの必要性の確認

（部活動の地域展開、中央公園、廃校グラウンド・体育館利用の可能性を考慮）

⇒学校グラウンドにナイター設備は、周辺住宅地等への影響を考慮し設置しないことの確認

⇒遊具スペースの考え方の検討

⇒小中学校のグラウンド等共用、棲み分け利用の考え方の検討

⇒防球ネットの仕様・高さ等について、周辺住宅地等への影響を考慮し検討

④プール

・すべての小学校に屋外プールがある。

⇒計画地内にプールを設置しない方針の確認

⑤駐車場・門の位置づけ

・駐車スペースは、すべての学校で昇降口・玄関にアクセスしやすい位置で、校舎の日影になりづらい位置に配置している。

・給食・給油等サービス車両は、歩車分離のため、すべての学校で北側からアクセスしている。

・河北中学校は、敷地にアクセスしやすい東西に門を設けており、東門を一般車両と歩行者、西門を自転車と歩行者に限定し、車両の通り抜けを禁止し、自転車と車両の交錯を避けて運用している。

・現在の中学校では、学校周囲および学校敷地内までの送迎を認めていない。

⇒駐車スペースの必要台数・配置条件（歩車分離等）の検討

⇒バスおよび保護者の送迎ルールについて検討

■既存施設の駐車場配置

西里小学校	：校舎の東・北	約20台
溝延小学校	：校舎・グラウンドの西	約39台
谷地中部小学校	：校舎の南	約70台※バス2台
谷地南部小学校	：校舎の南	約32台
谷地西部小学校	：校舎の西	約15台
北谷地小学校	：校舎の東	約35台
河北中学校	：校舎の南	約60台

⑥菜園

・すべての小中学校に菜園がある。

・中学校の菜園は特別支援教室で利用している。

⇒菜園の利用方法・規模の検討

2) 施設構成

①普通教室ゾーン

- ・教室はすべて南向きで採光を確保している。
- ・小学校は、低学年、中学年、高学年のまとまりをつくっている学校が多い。

⇒小中一貫教育の考え方、将来の教育・運営方法の変化に対応する教室ゾーンの検討

②特別支援教室

- ・小学校は、管理諸室と行き来しやすい位置に特別支援教室をまとめて配置している。
- ・中学校は普通教室と同じ棟と管理諸室と連続した位置に特別支援教室を分散して配置している。

⇒インクルーシブの考え方をもとに特別支援教室のあり方を検討する。

③食堂（ランチルーム）／多目的ホール

- ・すべての小学校に多目的利用のランチルームがある。中学校にはランチルームがない。
- ・特別教室を利用する授業が重なる場合に、食堂を利用することがあった（谷地中部小学校の例）。

⇒ランチルームの整備方法（他機能と兼用、多目的利用等）・規模の検討

3) 普通教室の寸法／オープンスペース（OS）

- ・各学校で普通教室の寸法が異なる。

⇒適切な教室寸法、オープンスペースの設置方法の検討

■既存普通教室の寸法／OS有無（幅）

西里小学校	: 7.3m×10.0m	／無
溝延小学校	: 7.0m×7.5m	／有（約7.0m）
谷地中部小学校	: 8.0m×8.0m	／有（約7.0m）
谷地南部小学校	: 8.0m×7.5m	／有（約8.0m）
谷地西部小学校	: 7.0m×7.5m	／有（約7.0m）
北谷地小学校	: 7.5m×8.0m	／有（約6.5m）
河北中学校	: 7.5m×10.0m	／無

■オープンスペースの使用例（谷地中部小学校の場合）

- ・ロッカー配置により、教室をオープンスペース側に拡張して利用している他、低学年ではオープンスペース側に学級ごと移動し、床座で活動する等、利用の仕方に応じて教室とオープンスペースを自在に利用している。

4) 図書室／パソコン室

- ・谷地中部小学校は、一時的な学級数増に対応するため、図書室を普通教室に転用している。書架の一部は、旧パソコン室、パソコン室前のラウンジ空間に移動し、調べ学習等で利用している。
- ・北谷地小学校の図書室は食堂（多目的ホール）と連続した位置にコーナーとして設けている。

⇒図書館規模を検討し、多目的ホールと図書室等、別用途との一体化をあわせて検討

5) 特別教室

- ・大きな規模の谷地中部小学校では、一部教科について利用が重なることがある。
- ・小さな規模の溝延小学校では、図工と家庭科の特別教室を兼用することで教室数を調整している。

⇒教科横断的な特別教室の設置、食堂と家庭科室・音楽室等の教科等横断的な学習空間の検討

6) 昇降口まわり

- ・すべての小学校に風除用の建具がある。
- ・履き替え方式が線履き替えと面履き替えの学校がある。

⇒風除機能、履き替え方式の検討

■昇降口の仕様／履き替え方式

西里小学校	：風除室タイプ	／線履き替え・上履き別途
溝延小学校	：風除室タイプ	／上履き一体
谷地中部小学校	：風除室タイプ	／線履き替え・上履き一体
谷地南部小学校	：風除室タイプ	／線履き替え・上履き一体
谷地西部小学校	：風除室タイプ	／線履き替え・上履き別途（コート掛けあり）
北谷地小学校	：風除室タイプ	／上履き一体
河北中学校	：共用部タイプ	／上履き一体

7) 管理諸室

- ・職員室と事務室が一体となっている小学校が多い。
- ・すべての学校で職員室と校長室は隣接した配置としている。

⇒事務室の位置づけの検討

⇒ウエルビーイングの考え方をもとに管理諸室のあり方を検討

8) 体育館等

- ・体育館を1階に配置し、地域利用玄関を設けている。
- ・各校の体育館にステージがある。

⇒地域利用に必要な玄関等スペースの検討

⇒ステージ機能の検討（小中両方に設けるか等）

9) その他

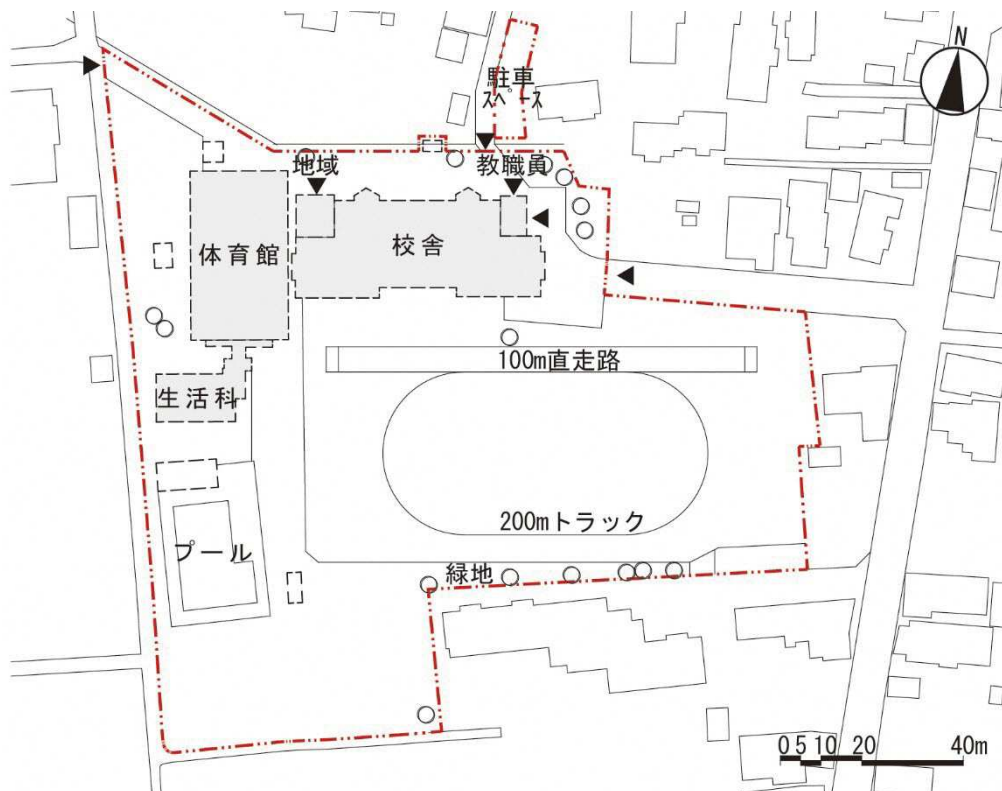
- ・会議室（和室）をすべての小学校で設置している。

⇒和室および会議機能の考え方を検討

3. 小学校の現状

1) 西里小学校

①校地の利用状況



配置図

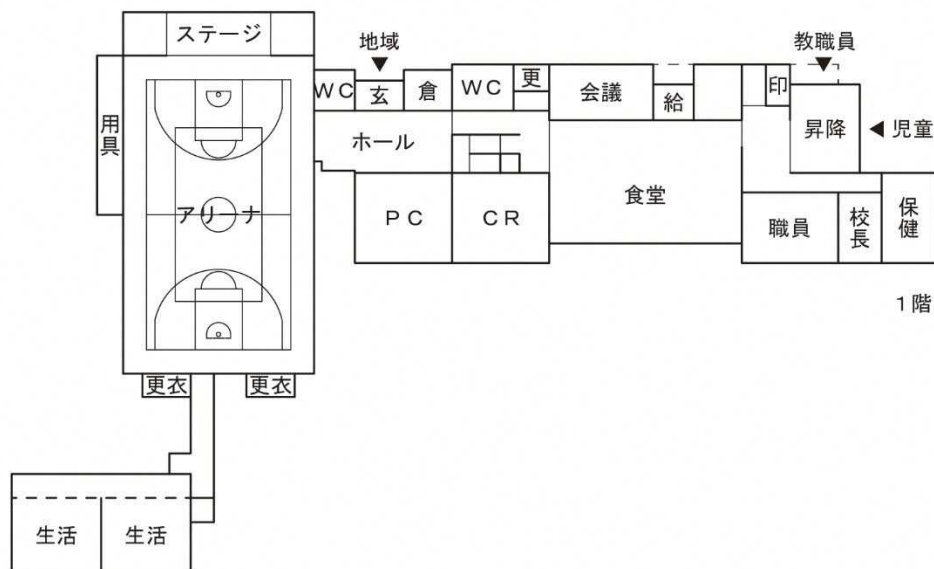
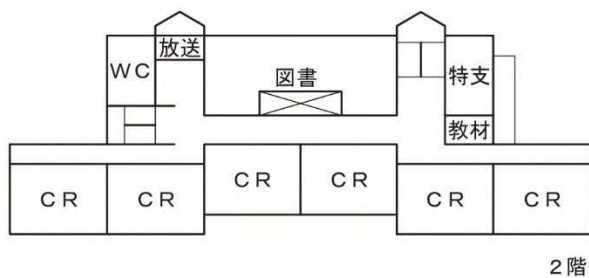
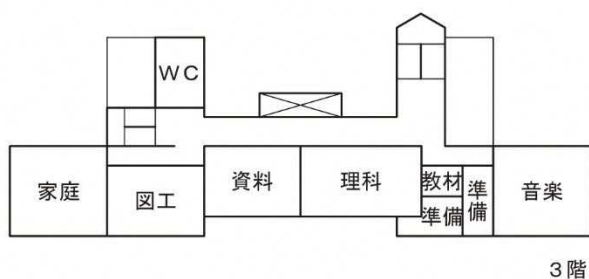
②施設構成

■特徴

1階に管理諸室、食堂等および体育館やパソコン室等の地域利用施設、2階南側に普通教室を配置し、校舎の北側に2か所の階段と図書室、3階に特別教室をまとめたコンパクトな校舎である。

食堂内の一部を廊下として利用しているのが、動線計画の特徴である。

地域玄関を体育館に近接した校舎内に設け、ホール空間を設けている。



③各室・スペースの状況



普通教室



普通教室



特別支援教室



理科室



理科室



音楽室



音楽室



音楽準備室



図工室



図工室



家庭科室



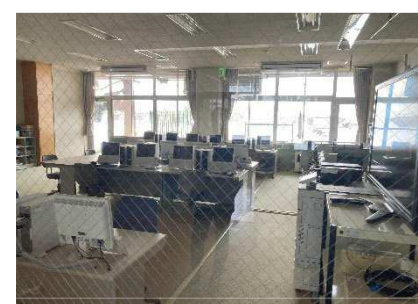
家庭科室



図書室カウンターまわり



図書室カウンター書架



P C室黒板まわり



普通教室（多目的室）



生活科室



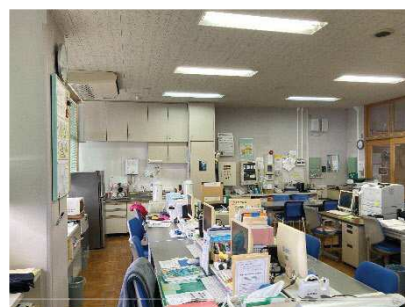
生活科室



校長室前の展示棚



職員室



職員室



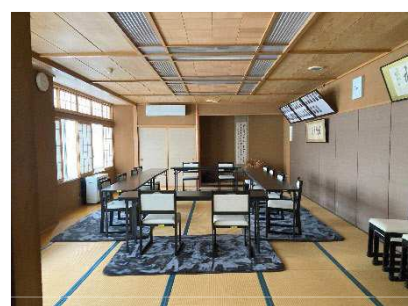
校長室



校長室



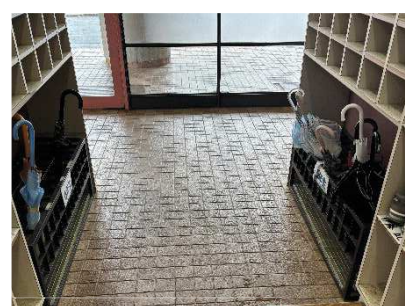
保健室



会議室（和室）



昇降口



昇降口



食堂



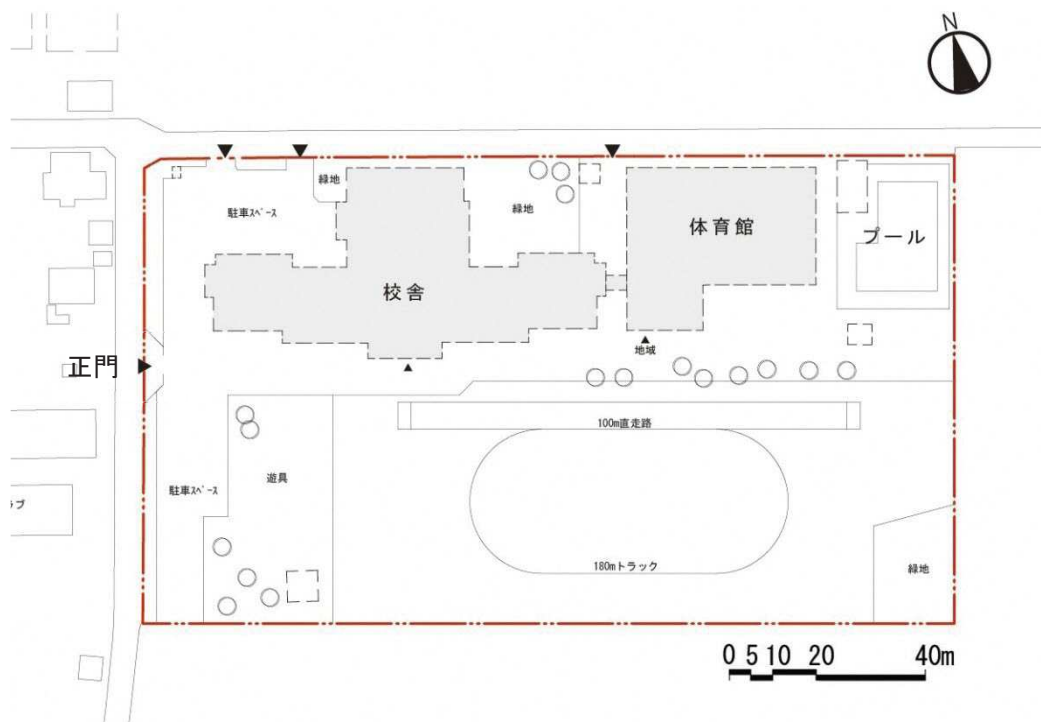
教室まわりの水場



アリーナ

2) 溝延小学校

①校地の利用状況



配置図

②施設構成

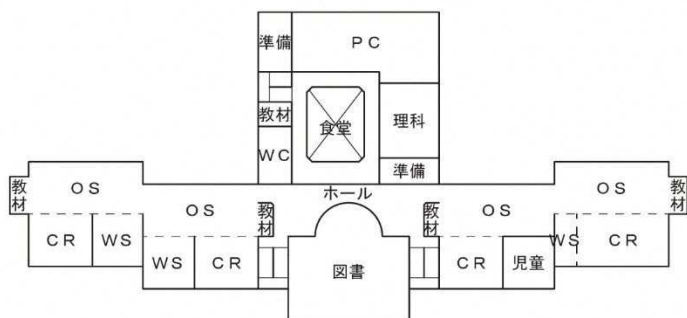
■特徴

昇降口・ホール・食堂（1階）、図書室・特別教室（2階）、音楽室（3階）を中心として左右にオープンスペースのある普通教室を配置している。昇降口の東側に管理諸室をまとめ、その東側に体育館を配置している。学校規模に対し、非常に大きな建築ボリュームの施設である。

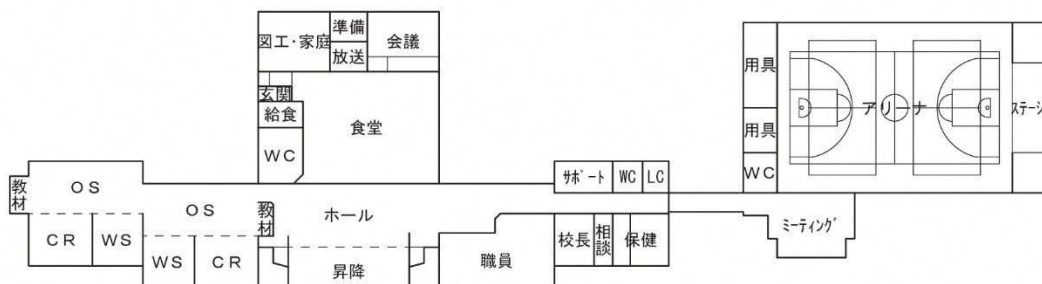
体育館に隣接してミーティングスペース・地域玄関を設けている。



3 階 平 面



2 階 平 面



1 階 平 面

③各室・スペースの状況



普通教室



普通教室



普通教室



理科室



理科室



理科室



音楽室



音楽室



図工・家庭科室



図工・家庭科室



図書室



図書室



ランチルーム上部吹抜け



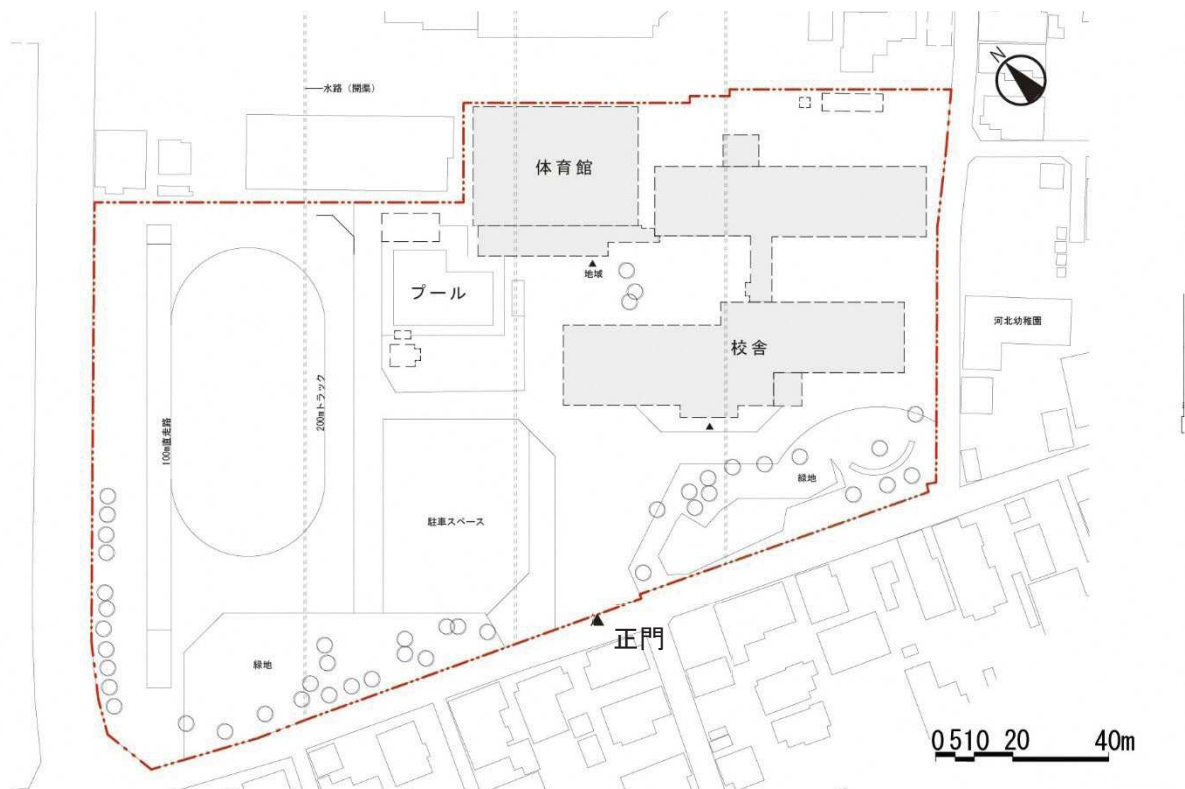
アリーナ前地域玄関ホール



アリーナ

3) 谷地中部小学校

①校地の利用状況



配置図

②施設構成

■特徴

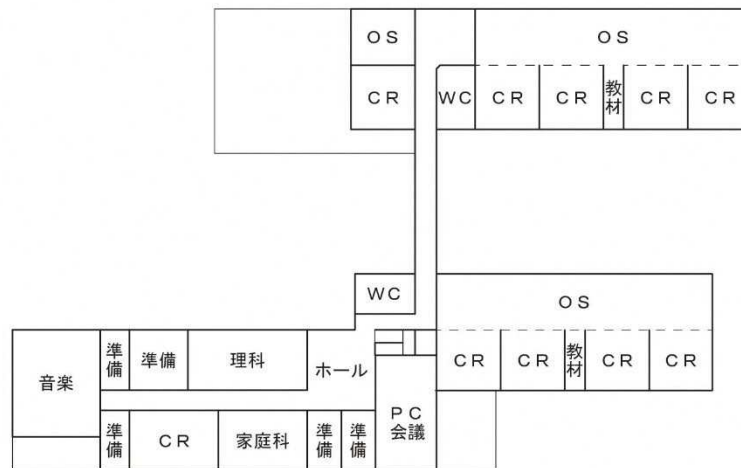
南北の校舎棟を渡り廊下で接続している。

北側校舎棟の東側1・2階と南側校舎棟の2階に、2学年ごとの普通教室を配置している。

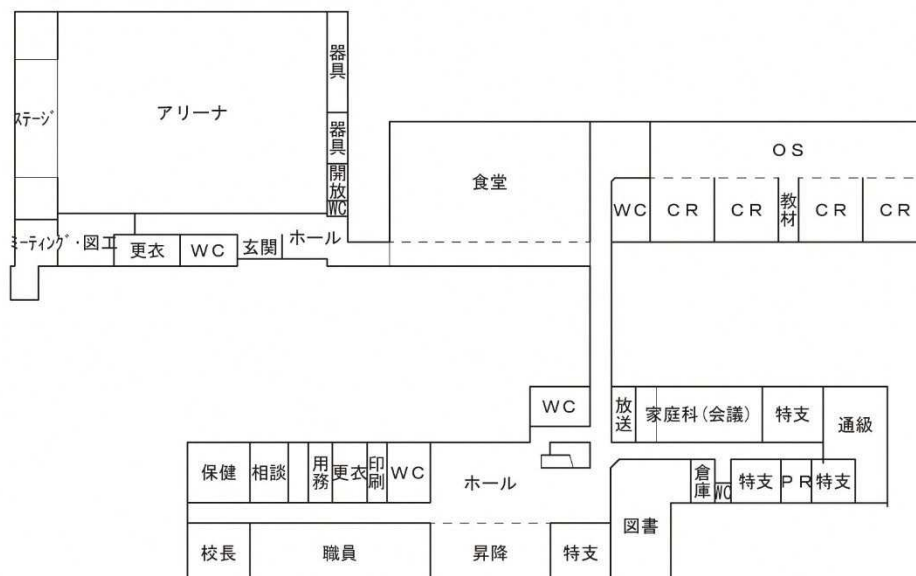
南側校舎棟の1階に管理諸室をまとめ、2階西側に特別教室をまとめている。

現在は学級数が多くなっているため、図書室、多目的教室、特別教室等も普通教室に割り当てている。

北側校舎棟の西側に食堂と体育館を配置し、体育館には地域玄関を設け、地域や放課後児童クラブの活動で利用している。



2 階 平 面



1 階 平 面

③各室・スペースの状況



普通教室



普通教室



オープンスペース



理科室



理科室



理科室



理科準備室



音楽室



音楽室



音楽室



音楽室



音楽準備室



家庭科室



家庭科室



家庭科室



図書室



図書室



パソコン室



パソコン室



ホール



ホール



ホール



家庭科室（会議室）



図書室前の掲示面



普通教室前の展示



保健室前の掲示等



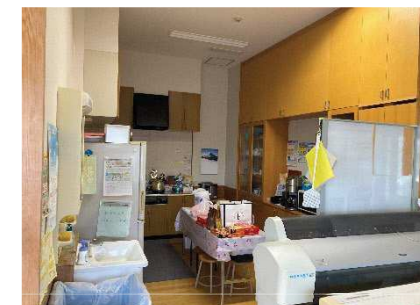
保健室前の掲示等



職員室前の掲示面



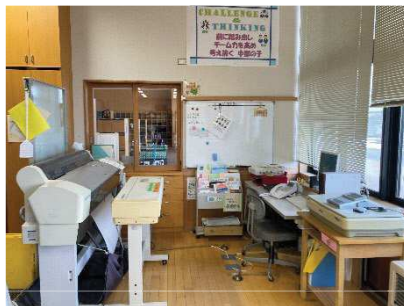
職員室



給湯室



保健室



印刷室



昇降口



普通教室前の廊下



普通教室前の廊下



普通教室まわりの共用部



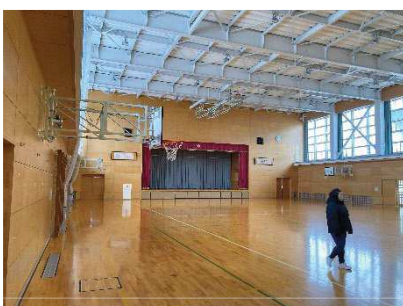
食堂



食堂



菜園



アリーナ



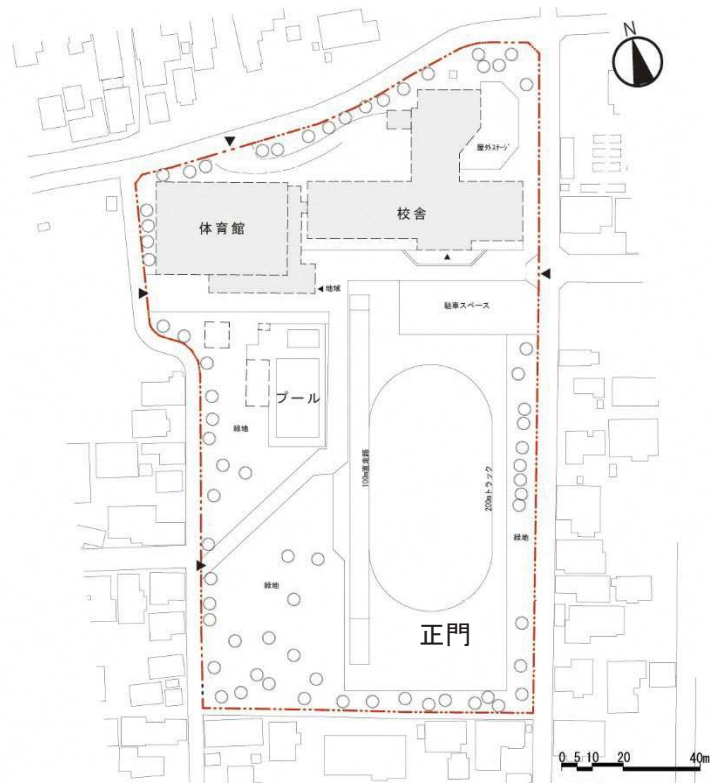
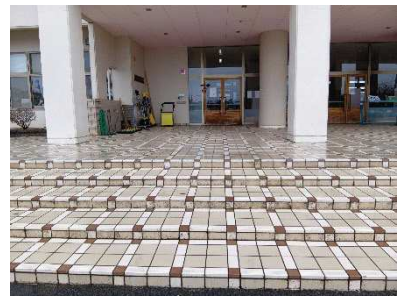
地域玄関



アリーナ前の展示

4) 谷地南部小学校

①校地の利用状況



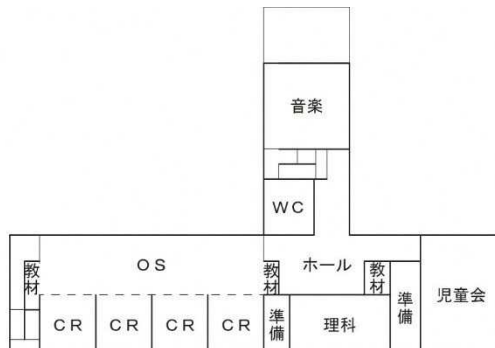
配置図

②施設構成

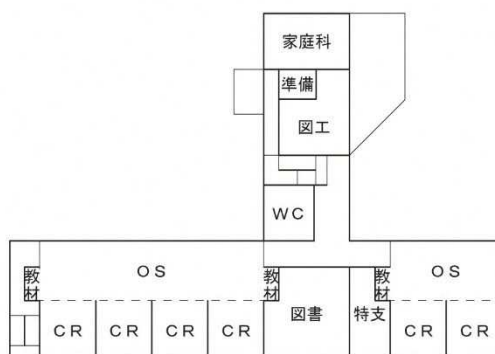
■特徴

校舎全体はT字の変則的な形状となっており、主に南側に面する棟の西側2・3階に2学年ごとの普通教室を配置している他、東側の1・2階に学年ごとの普通教室を配置している。

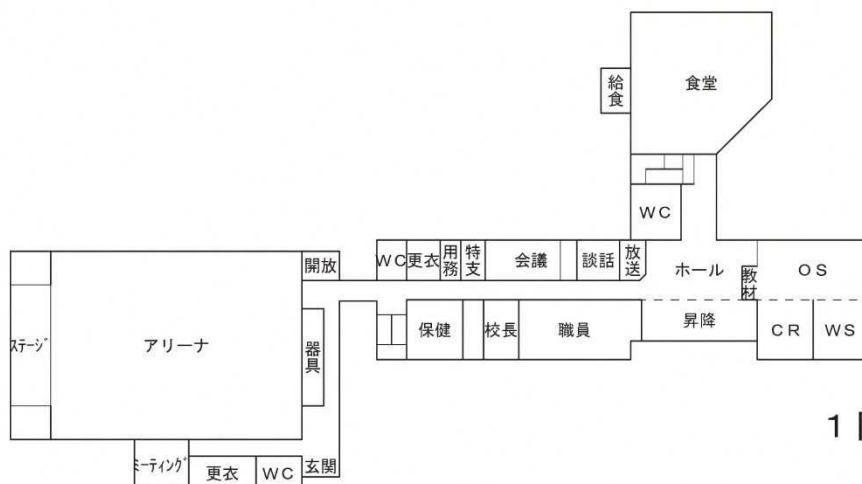
北側に延びる校舎部分を中心に図書室、特別教室、食堂等を配置している。



3 階 平 面



2 階 平 面



1 階 平 面

③各室・スペースの状況



普通教室



普通教室



普通教室



普通教室



普通教室



理科室



理科室



理科室



音楽室



音楽室



音楽室



図工室



図工室



家庭科室



家庭科室



家庭科室



児童会室



児童会室



ホール



廊下の展示



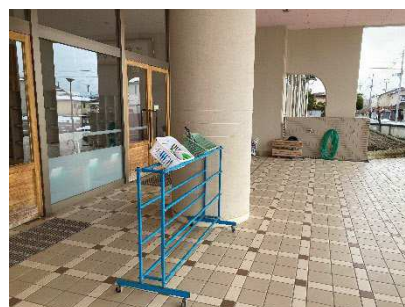
廊下の展示



教材室



昇降口まわりのピロティ



昇降口まわりのピロティ



昇降口まわりのピロティ



トイレ



トイレ



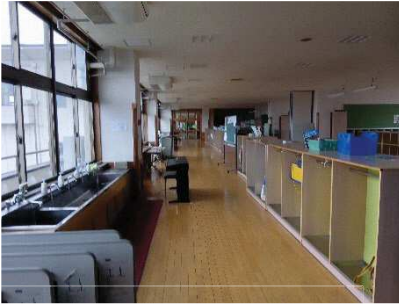
トイレ



児童会室前の廊下



普通教室まわりの共有部



普通教室まわりの共有部



普通教室まわりの共有部



地域玄関



アリーナ



アリーナ



アリーナ



ステージ



ステージ



アリーナ入り口



アリーナ入口



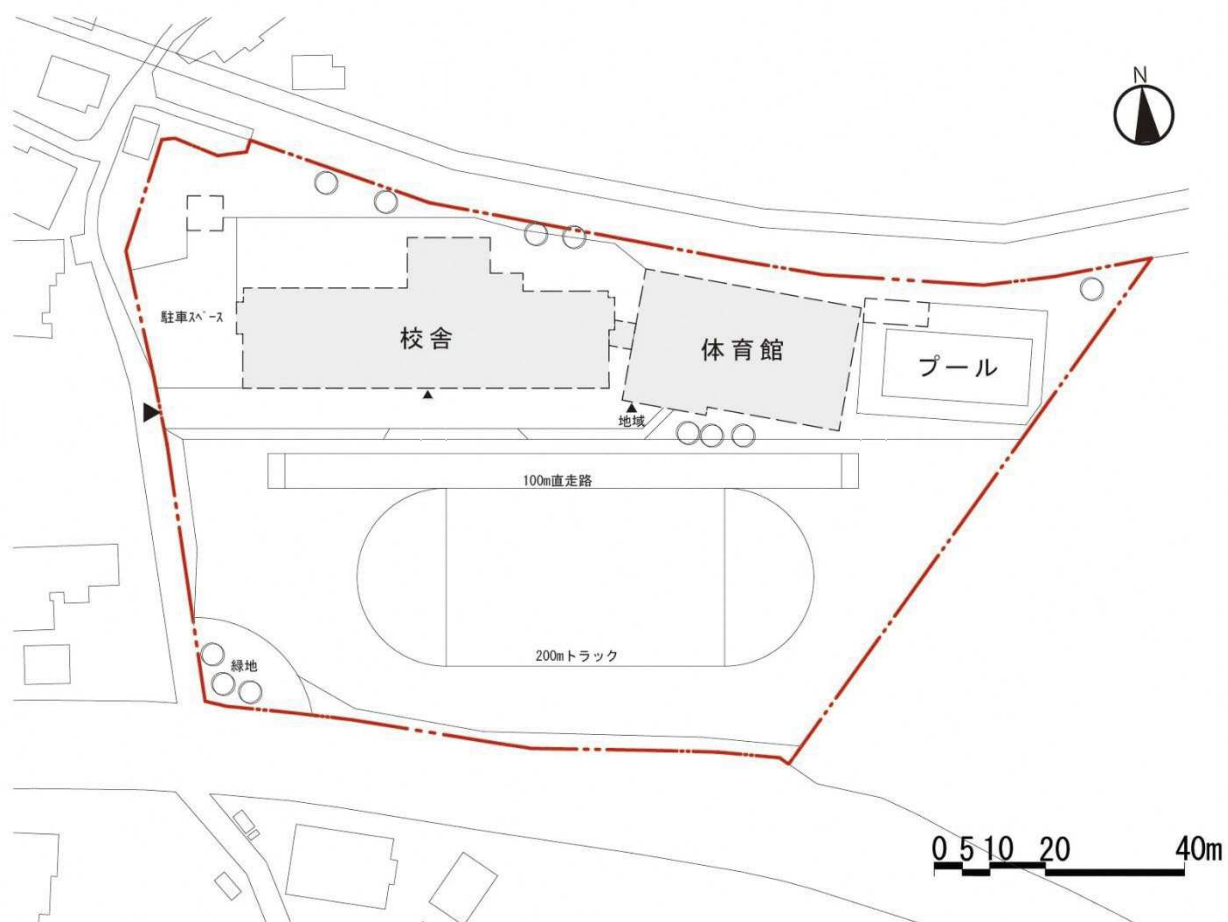
食堂



食堂

5) 谷地西部小学校

①校地の利用状況



配置図

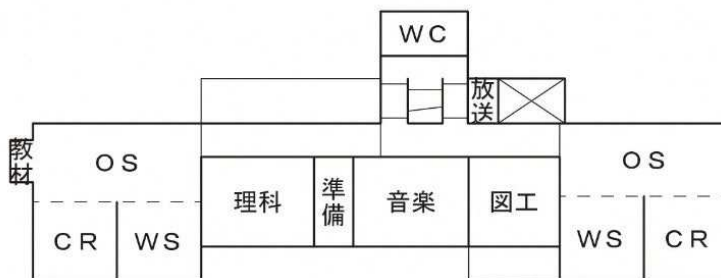
②施設構成

■特徴

2階建ての一文字型校舎の中央に玄関・玄関ホール、多目的ホール、特別教室を集約し、東西端に普通教室を配置している。1階東側に管理諸室をまとめている。

多目的ホール内の一部を廊下として利用している他、多目的ホールをコーナーとして設けている。

体育館を校舎の東側に配置し、地域利用できるようにしている。



2 階 平 面



1 階 平 面

③各室・スペースの状況



普通教室



普通教室



普通教室



オープンスペース



オープンスペース



音楽室



音楽室



家庭科室



家庭科室



図書室



多目的ホール（ランチルーム）



昇降口



ホール



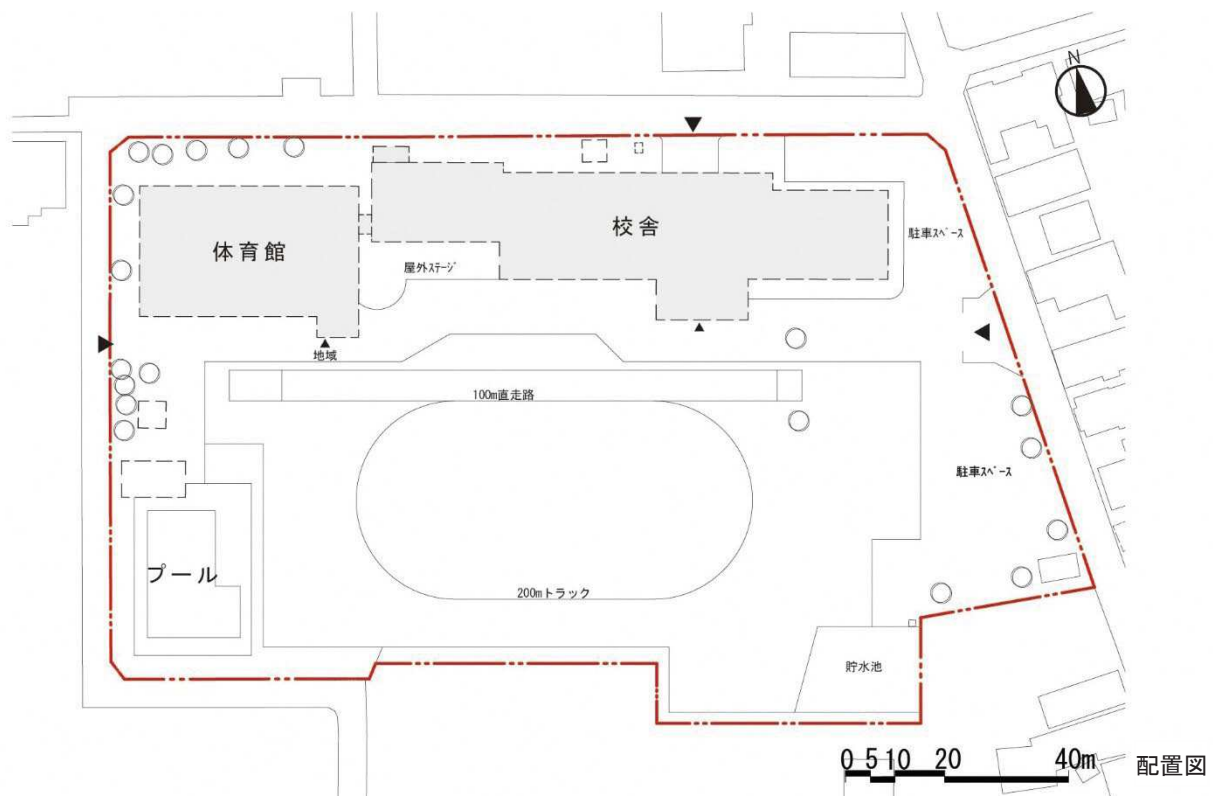
和室



アリーナ

6) 北谷地小学校

①校地の利用状況



②施設構成

■特徴

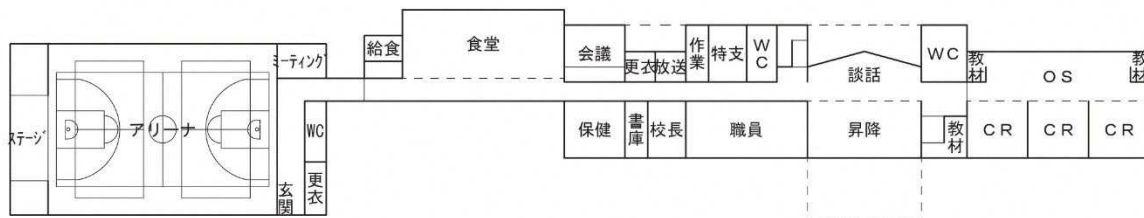
2階建ての一文字型校舎の東側に3学年ごとの普通教室を配置している。

校舎の中央に昇降口を設け、1階に管理諸室、2階に特別教室をまとめている。

西側に配置した体育館と校舎との間に食堂を設けている。



2 階 平 面

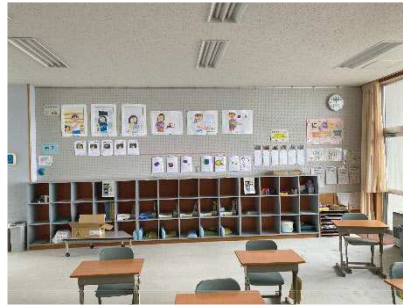


1 階 平 面

③各室・スペースの状況



普通教室



普通教室



普通教室



オープンスペース



オープンスペース



オープンスペース



理科室



音楽室



音楽室



家庭科室



家庭科室



図書室



昇降口まわりの



食堂

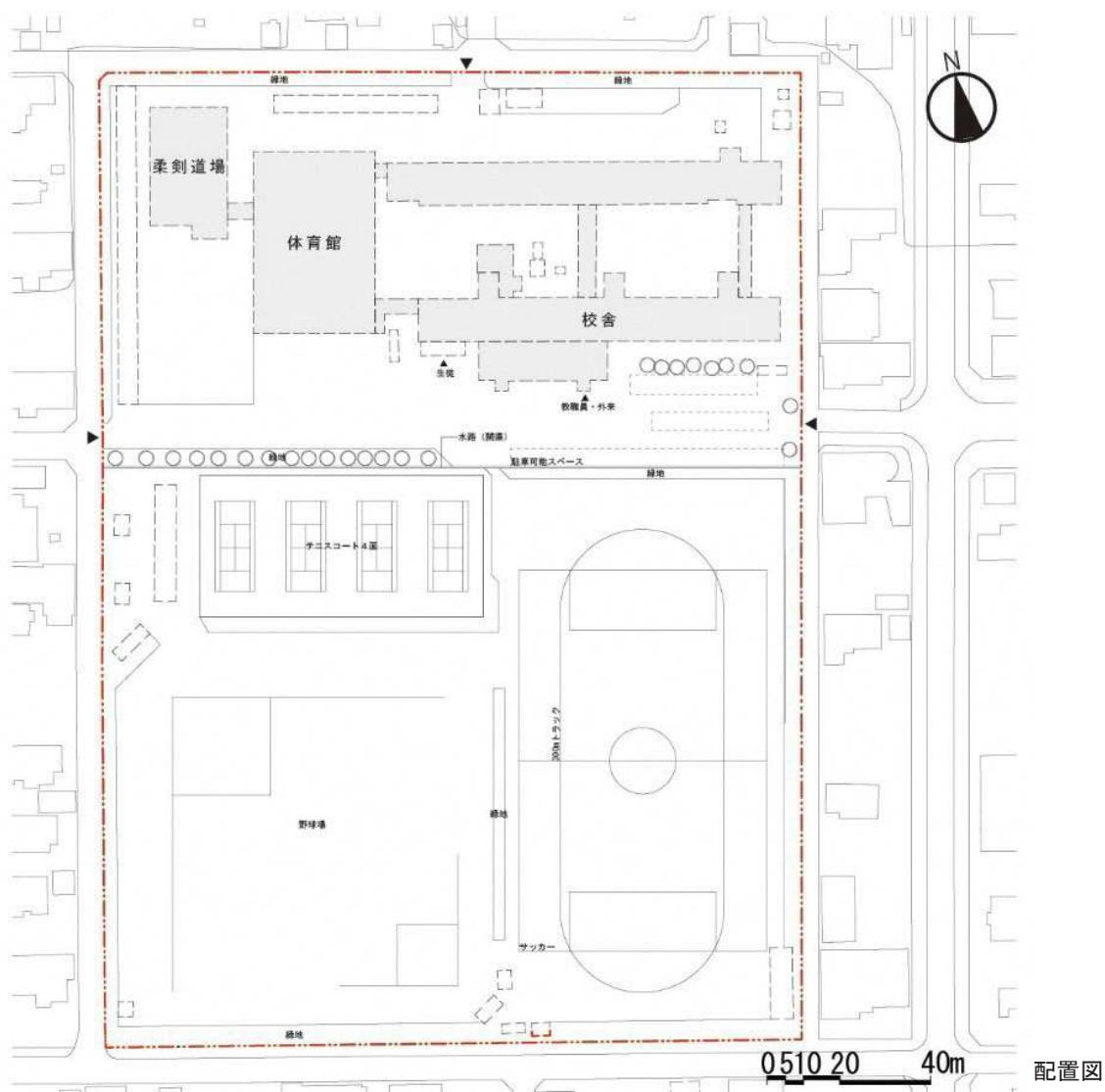
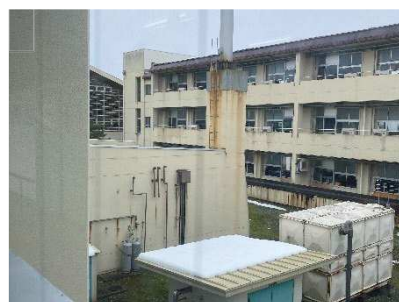


会議室（和室）

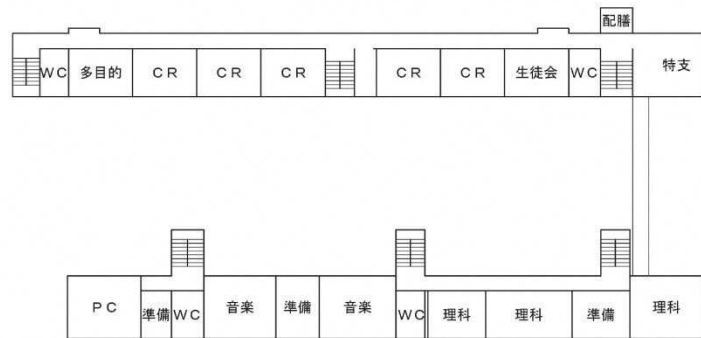
4. 中学校の現状

1) 河北中学校

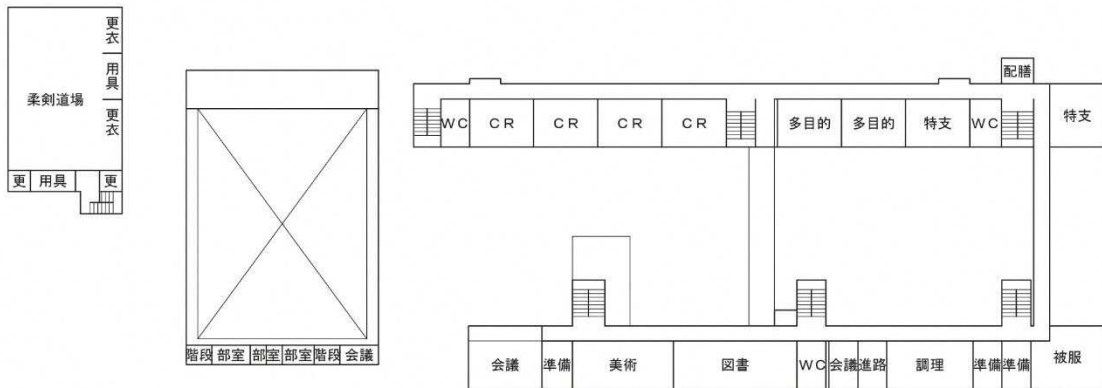
①校地の利用状況



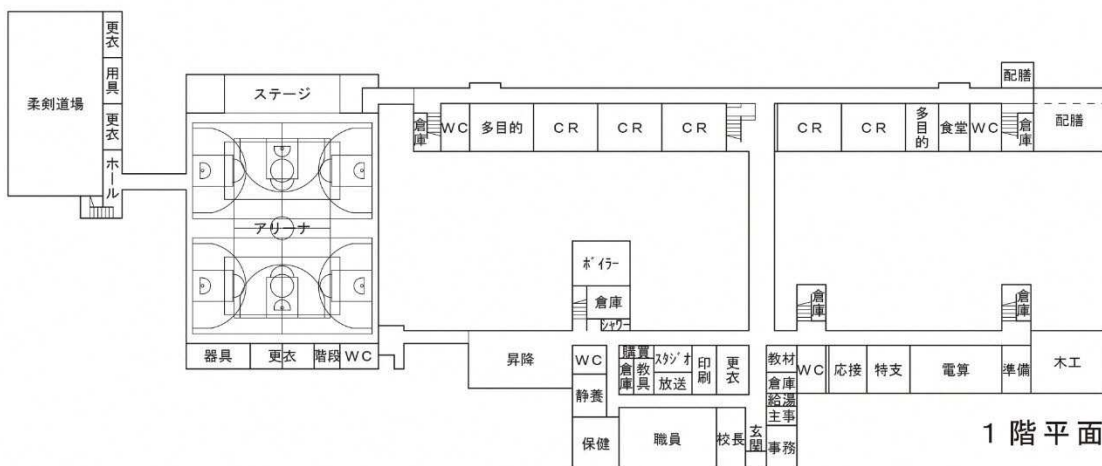
②施設構成



3 階 平 面



2 階 平 面



1 階 平 面

③各室・スペースの状況



昇降口



昇降口



廊下の掲示



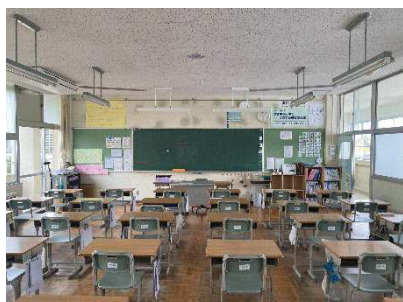
廊下



廊下



廊下



普通教室



普通教室



普通教室



普通教室前の収納



生徒会室



生徒会室



理科室



理科室



理科室



音楽室



音楽室



音楽準備室



和室



木工室



木工準備室



美術室



美術室



美術室



職員室



アリーナ



アリーナ



トイレ



トイレ



トイレ

5. 既存中学校校舎の老朽状況

- ・平成 30 年（2018 年）に、補助金を利用して内外装および設備の大規模改造工事を行っている。
- ・令和 4 年度に実施された耐力度調査における耐力度調査の結果は 5,259 点であり、危険改築の必要は認められない状況である。
- ・外装では、金属屋根や樋の腐食、金属手すり下部の腐食が見られ、金属と接触するコンクリート内部への腐食の進行が懸念される。
- ・玄関ポーチや職員室、渡り廊下などの屋根の防水劣化により、屋根の下部に塗装の膨れ、職員室まわりに雨漏りが発生している。屋根スラブ内に水が入っている可能性が高く、鉄筋の暴露によるコンクリートの落下等、危険がある。
- ・北東の増築棟との間のエキスパンション・ジョイントが劣化し、雨漏りが発生している。
- ・各室水まわりの配管が劣化しており、天井内での漏水が多発しておる。天井内には電気配線等もあるため、危険ではないかとの指摘がある。
- ・体育館の窓が割れている、開け閉めできないなどの問題が発生している。
- ・断熱が十分ではない。

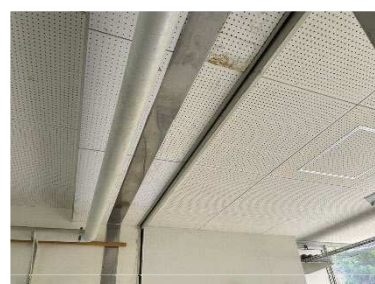
⇒既存校舎を継続する場合には、改修を検討



外壁の劣化



庇・屋根の劣化による雨漏り



エキスパンションジョイント部の雨漏り



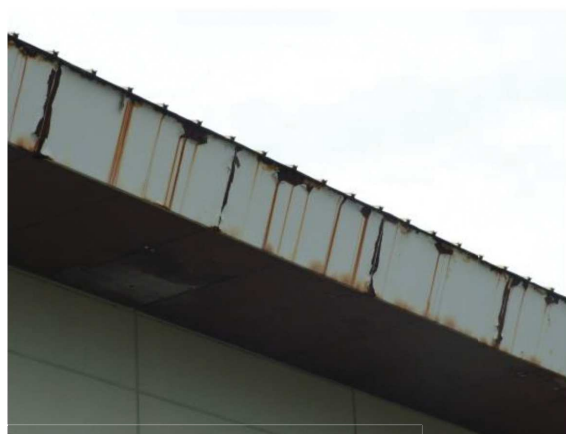
手すり等の腐食



階段窓部の結露による壁面の劣化



階段手摺端部付近の壁



金属屋根の劣化状況



特殊な窓形状により修理できず、空いたままの体育館窓

6. 放課後児童クラブの運用状況

1) 概況（第3期河北町子ども・子育て支援事業計画[令和7年3月]より抜粋）

放課後児童クラブは4か所設置されており、利用者数は増加しています。児童数は減少傾向にありますが、利用ニーズの増加から、定員数は令和4年度に250人に令和6年度には290人に見直しされています。令和3年度までは定員数に占める登録者数の割合は100%を超えていましたが、令和4年度に定員数を増やしてからは定員の8割台で推移しています。

■各クラブの運営状況（R7.4.1現在）

クラブの名称		① ちびっこ放課後西里学童クラブ				② ちびっこ放課後学童クラブ				③ さくらクラブ				④ 溝延さくらクラブ			
運営主体(名称)		ちびっこ放課後西里学童クラブ運営委員会				ちびっこ放課後学童クラブ運営委員会				学童保育所さくらクラブ運営委員会				学童保育所溝延さくらクラブ運営委員会			
事業開始年月日		平成25年2月1日				平成15年4月1日				平成12年4月1日				平成20年4月1日			
住 所		河北町西里字白山堂736-1				河北町谷地所岡2丁目5-4				河北町谷地荒町東2丁目19-11				河北町大字溝延字小堤45-1			
実 施 場 所 (施設名称等)		ちびっこ放課後西里学童クラブ (ちびっこ放課後西里学童クラブ)				ちびっこ放課後学童クラブ (ちびっこ放課後学童クラブ)				さくらクラブ (さくらクラブ)				溝延さくらクラブ (溝延さくらクラブ)			
施設(占有)面積		295.0㎡				193.78㎡				119.2㎡				225㎡			
年間開所日数		256日				251日				251日				250日			
児童受け入れ時間		平日12:00～19:30				平日10:00～19:30				平日10:30～19:00				平日10:30～19:00			
支援の単位		A	B	C※	計	A	B	計		A	B	計					
登録児童数	1年生	6			6	29		29		16		16		2			
	2年生	8			8	5	35	40		10		10		9			
	3年生	7	12	8	27	1					15	15		11			
	計	21	12	8	41	35	35	70	100%	26	15	41	67%	22		51%	
	4年生	6	15	9	30			0			6	6		7			
	5年生	1	3		4			0		1	9	10		6			
	6年生	3	6		9			0		4		4		8			
	計	10	24	9	43	0	0	0	0%	5	15	20	33%	21		49%	
	合 計	31	36	17	84	35	35	70		31	30	61		43			
職員数	正 規	2	2	1	5	2	2	4		3	3	6		3			
	非 常 勤	3	3	2	8	1	1	2		0		0		0			
登録児童の対象学区		西里、谷地中部、谷地西部 北谷地小学校				谷地中部小学校				谷地南部小学校				溝延小学校			
開所関係 土曜日等の	土・日・祝・長期休暇等の開所状況及びその児童受入時間 (注)開所する土・日・祝・休暇等ごとに記入	土曜日7:30～19:30 学校休業日7:30～19:30				土曜日7:30～19:30 学校休業日7:30～19:30				土曜日7:30～18:00 学校休業日7:30～19:00				土曜日7:30～19:00 学校休業日7:30～19:00			

2) 各施設の運用状況と課題

放課後児童クラブの各施設は、各学区域で地域との関係を良好な関係をつくり、保護者・地域と連携協力して運営状況も良好です。

■所属児童の分布と施設規模の課題

放課後児童クラブ施設が近接していない谷地中部小学校、北谷地小学校の児童は、施設①に所属しており、施設②の施設規模が不足しているため、谷地中部小学校の1～3年生のみを受け入れており、4～6年生は施設①に所属しています。施設が近接していない小学校2校、谷地中部小学校の一部児童は、施設①の職員が車で送迎して施設①を利用しています。

本事業により小学校が統合するため、学区域は河北町全域となること、スクールバスにより学校と各地域の移動が容易になることを踏まえた総合的な判断調整が必要になります。

また、児童の分布を検討する際には、少子化傾向による児童数の減少と放課後児童クラブへのニーズ増加のバランスを考慮する必要があります。

■施設の整備費、維持管理費に関する課題

放課後児童クラブの各施設は、旧幼稚園施設を利用している施設④を除き、各施設運営事業者が整備し、維持管理をしています。施設④は、築40年の鉄骨造であり、施設の老朽化が今後の課題となります。住宅規模の各施設と比べ、整備や維持管理にかかるコスト・手間が多くなるため、小規模の施設を限られた体制で、将来は維持し続けるのが難しくなることも想定する必要があります。

施設②については、谷地中部小学校の児童数増に伴い、近年増築し定員を増やしています。

3) 各施設の運用状況

①ちびっこ放課後西里学童クラブ



ピロティ 駐車場



ピロティ 遊び場



学習スペース



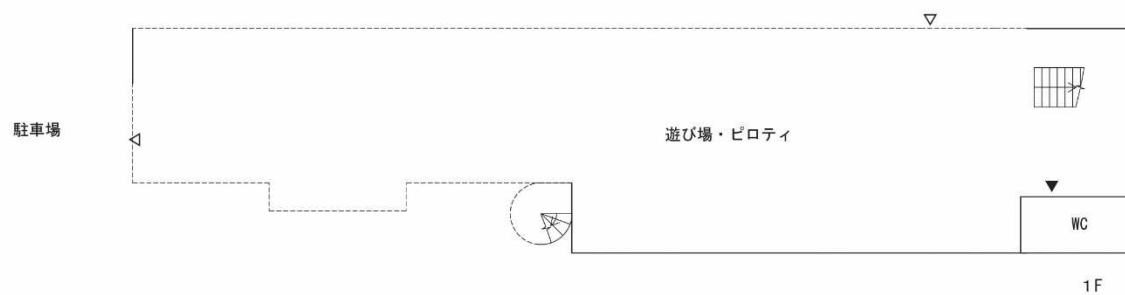
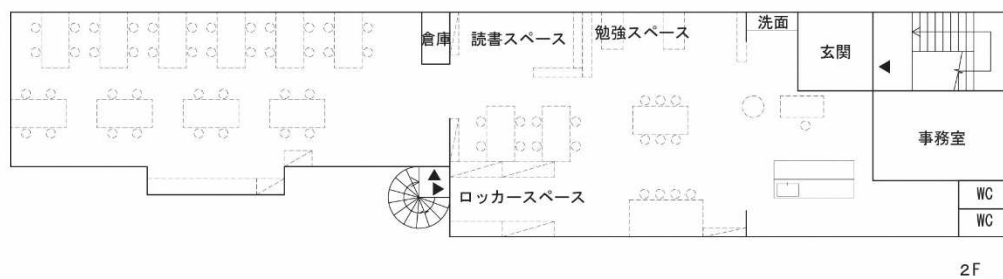
学童スペース



事務スペース



置き畳スペース



②ちびっこ放課後学童クラブ



トイレ前



プレールーム



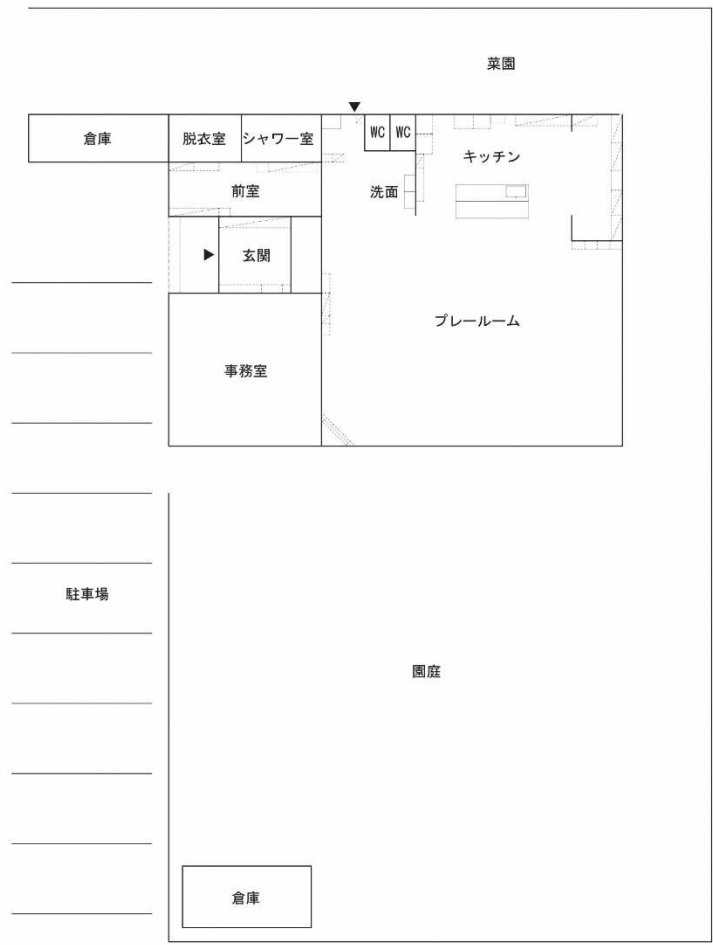
玄関



事務スペース



浴室 前室



③さくらクラブ



テラス



プレールーム



プレールーム2



学習コーナー



玄関



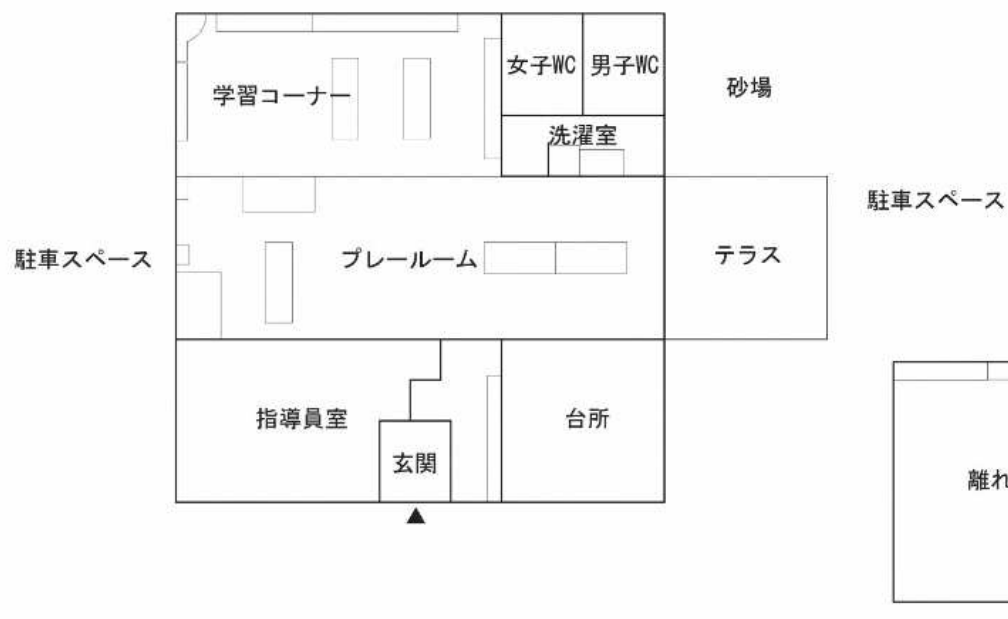
砂場



指導員室



離れ



④溝延さくらクラブ

■各室・スペースの状況



学習スペース



学習スペース2



学習スペース3



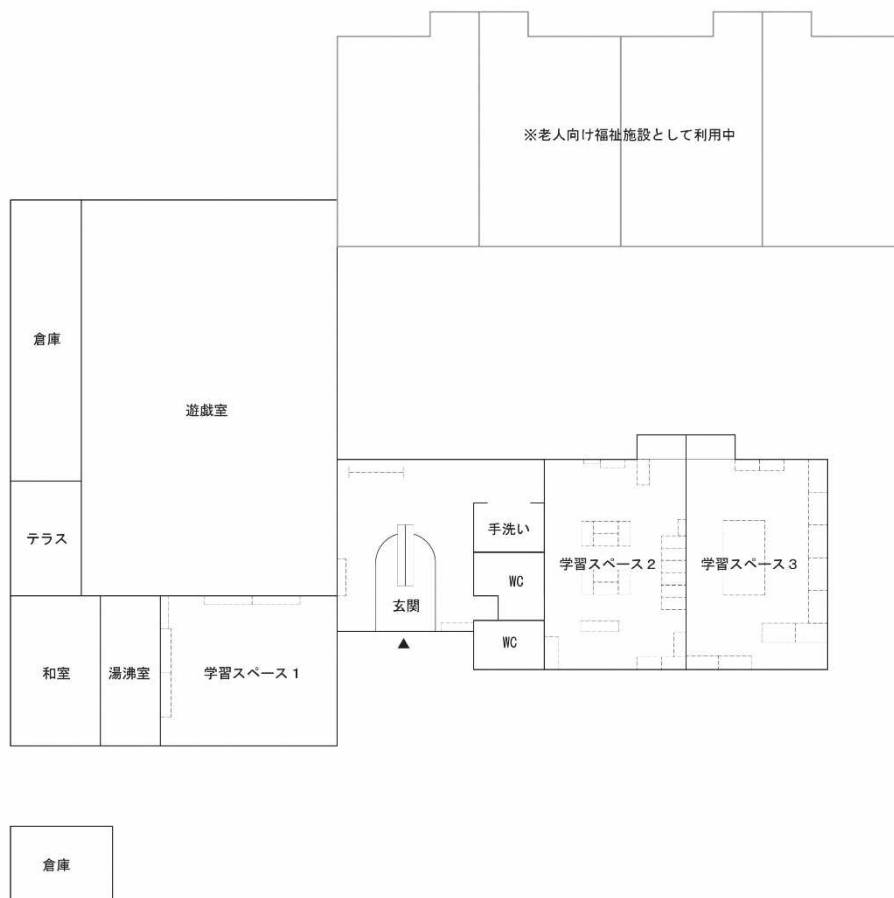
玄関



手洗い、トイレ



遊戯室



7. 給食センターの現状と課題

1) 現施設の概要

竣工年度 1988 年度 [令和 13 年度統合小学校開校時点 築 43 年]

改修増築 2005 年度 [増築 : 20.58 m²]

調理能力 2,000 食

2) 統合に伴う課題

施設一体型の小学校・中学校の校舎であり、河北町内でひとつの町立学校となるため、複数校分の給食をまとめて調理できるメリットがなくなり、別敷地で調理をする意味がなくなります。

■給食センターの現状



第3章 計画条件の検討

1. 計画地の検討

1) 候補地検討条件

- ①町有地であることが望ましい
- ②造成工事、地目変更等に過大な時間や費用がかからないこと
- ③安全・安心な学校生活が送れること

2) 計画位置検討の視点

①敷地面積

小学校・中学校の校舎面積を十分に確保できるか。

②通学距離

既存各校の学区からの距離について、極端な偏りが生じないか。

③安全性

水害や土砂災害の恐れがないか。

④都市計画

1か所に小中学校がまとまるのにふさわしい位置か。

⑤その他

財政他、町民への負担が大きくなるか。

3) 計画候補地の検討

河北町立小中学校整備検討委員会における、最も広い土地を選定すべきであるという意見を踏まえ、次頁の候補地カルテにより、敷地面積、通学距離、安全性、都市計画、その他の5つの視点で用地の評価を行い、総合的に検討し、下記の2候補地について、整備方法、整備スケジュール等をあわせて検討し、候補地を決定するものとなりました。

候補地 07 河北中学校校地

候補地 08-① サハトベに花隣接地

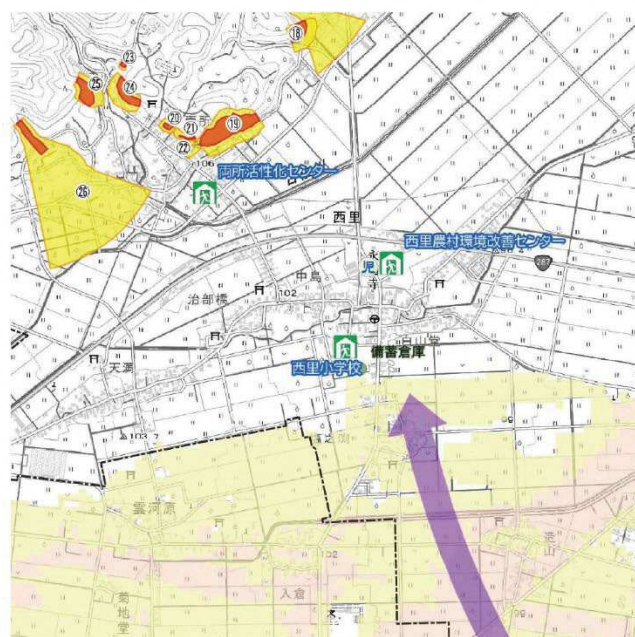
4) 敷地の候補地カルテ

■用地選定の評価項目と評価基準

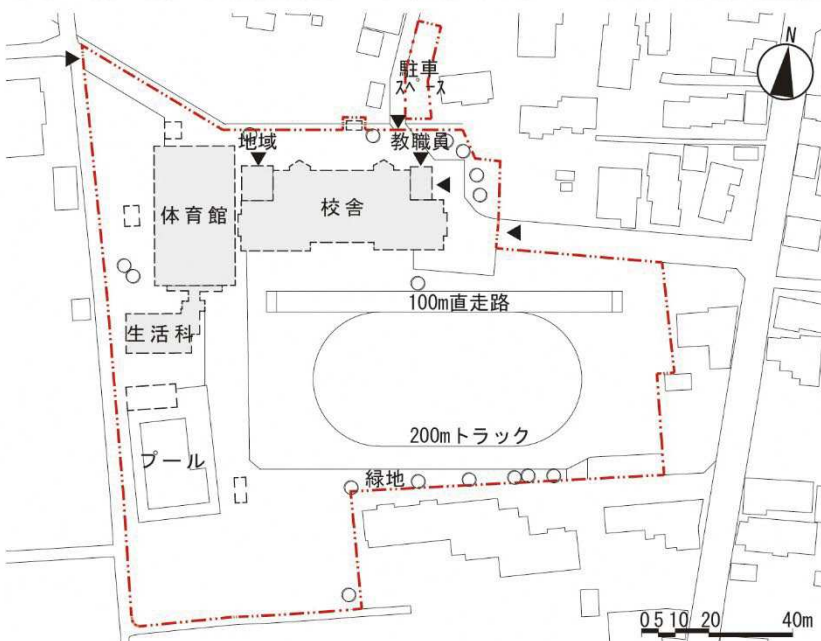
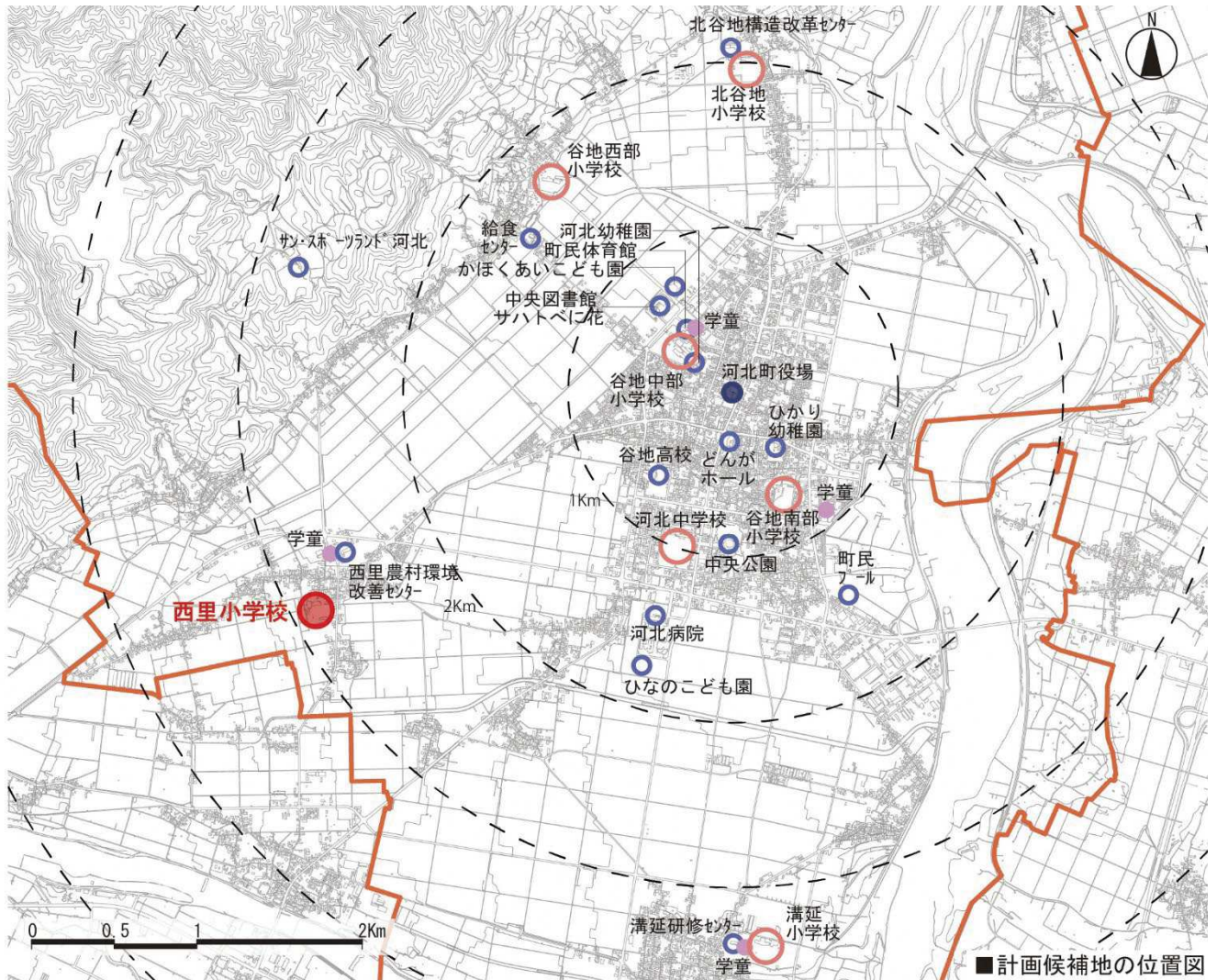
評価分野	評価項目		評価の考え方	評価基準		
				◎	○	-
敷地面積	1-1	面積	敷地面積が想定される必要面積以上か	50,000 m ² 以上	25,000 m ² 以上 50,000 m ² 未満	25,000 m ² 未満
通学距離	2-1	通学距離	町の中心部（役場）からの直線距離	2km 未満	2km 以上 4km 未満	4km 以上
	2-2	通学距離（最大）	小学校間最大距離	3km 未満	2km 以上 4km 未満	4km 以上
安全性	3-1	浸水想定区域	浸水の危険がないか	浸水想定 区域外	0.5m 未満	0.5m 以上
	3-2	土砂災害警戒区域	土砂災害の危険がないか	区域外		区域内
	3-3	ため池洪水想定区域	ため池洪水の危険がないか	区域外		区域内
	3-4	環境	周辺に通学や学習環境に影響のある 施設等があるか	500m 以内に無		有
都市計画	4-1	将来都市構造	河北都市計画マスタープランの まちなかエリア	内		外
	4-2	公園	最寄りの都市公園までの距離	500m 以内	500m 以上 1km 未満	1km 以上
	4-3	生涯学習施設・ 体育施設	最寄りの生涯学習施設・社会体育 施設までの距離	500m 以内	500m 以上 1km 未満	1km 以上
その他	5-1	町有地	町有地であるかどうか	町有地		私有地
	5-2	計画区域	区域区分	用途区域	都市計画区域	農業振興地域

候補地 1：西里小学校校地

評価分野	評価項目		考え方	詳細	評価
敷地面積	1-1	面積	敷地面積が想定される必要面積以上か	18,686 m ²	-
通学距離	2-1	通学距離	町の中心部（役場）からの直線距離	3.0km	○
	2-2	通学距離（最大）	小学校間最大距離	4.2km	-
安全性	3-1	浸水想定区域	浸水の危険がないか	浸水想定区域外	◎
	3-2	土砂災害警戒区域	土砂災害の危険がないか	区域外	◎
	3-3	ため池洪水想定区域	ため池洪水の危険がないか	区域外	◎
	3-4	環境	周辺に通学や学習環境に影響のある施設等があるか	無	◎
都市計画	4-1	将来都市構造	河北都市計画マスタープランのまちなかエリア	外	-
	4-2	公園	最寄りの都市公園までの距離	嶋団地公園 1.5km	-
	4-3	生涯学習施設・体育施設	最寄りの生涯学習施設・社会体育施設までの距離	西里農村環境改善センター 300m	◎
その他	5-1	町有地	町有地であるかどうか	町有地	◎
	5-2	計画区域	区域区分	都市計画区域	○



■河北町防災ハザードマップ

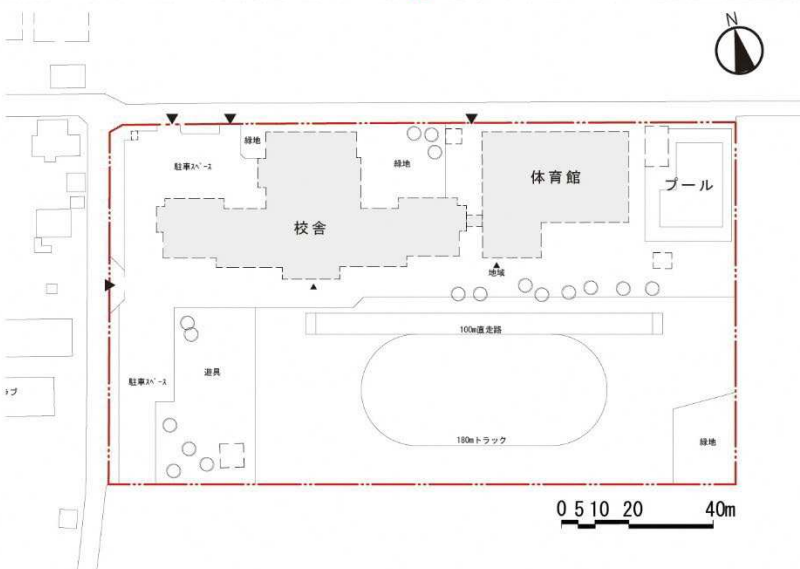
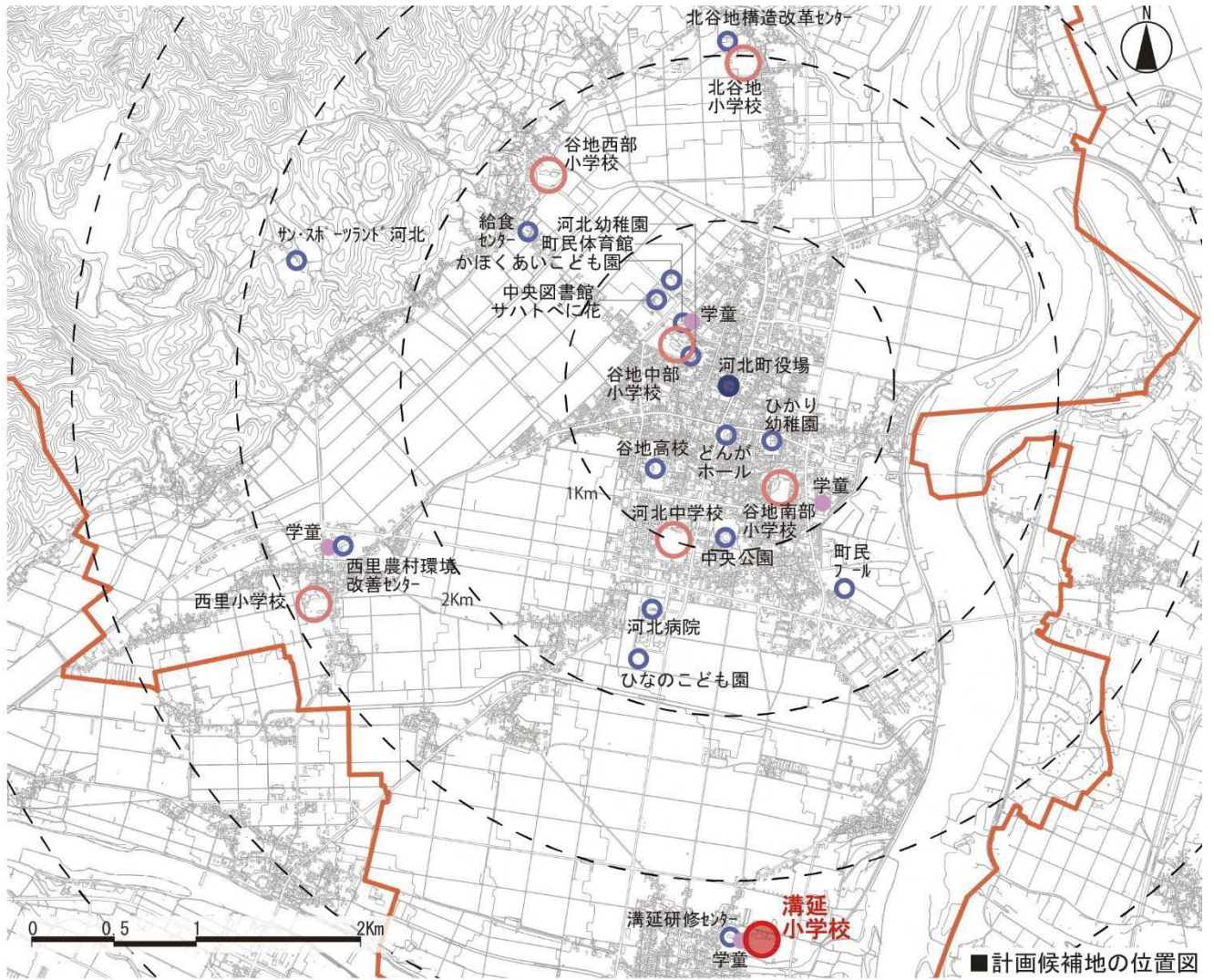


候補地２：溝延小学校校地

評価分野		評価項目	考え方	詳細	評価
敷地面積	1-1	面積	敷地面積が想定される必要面積以上か	19,932 m ²	-
通学距離	2-1	通学距離	町の中心部（役場）からの直線距離	4.0km	-
	2-2	通学距離（最大）	小学校間最大距離	5.3km	-
安全性	3-1	浸水想定区域	浸水の危険がないか	0.5m 以上	-
	3-2	土砂災害警戒区域	土砂災害の危険がないか	区域外	◎
	3-3	ため池洪水想定区域	ため池洪水の危険がないか	区域外	◎
	3-4	環境	周辺に通学や学習環境に影響のある施設等があるか	無	◎
都市計画	4-1	将来都市構造	河北都市計画マスタープランのまちなかエリア	外	-
	4-2	公園	最寄りの都市公園までの距離	溝延本丸公園 400m	◎
	4-3	生涯学習施設・体育施設	最寄りの生涯学習施設・社会体育施設までの距離	溝延研修センター 100m	◎
その他	5-1	町有地	町有地であるかどうか	町有地	◎
	5-2	計画区域	区域区分	都市計画区域	○



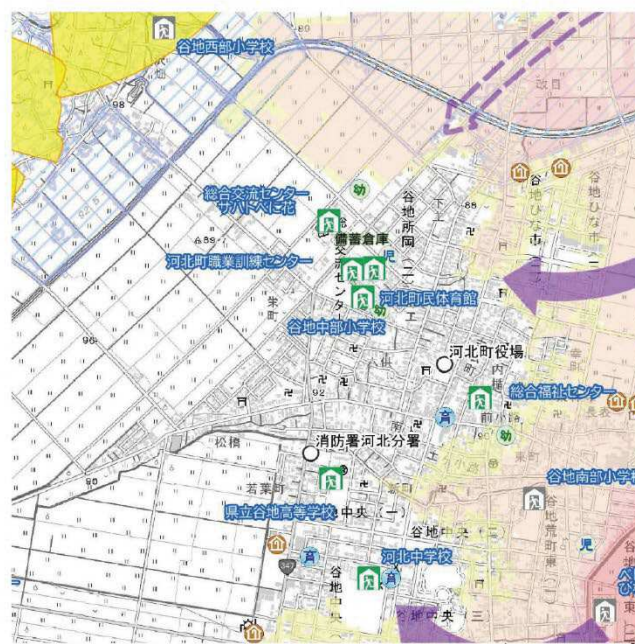
■河北町防災ハザードマップ



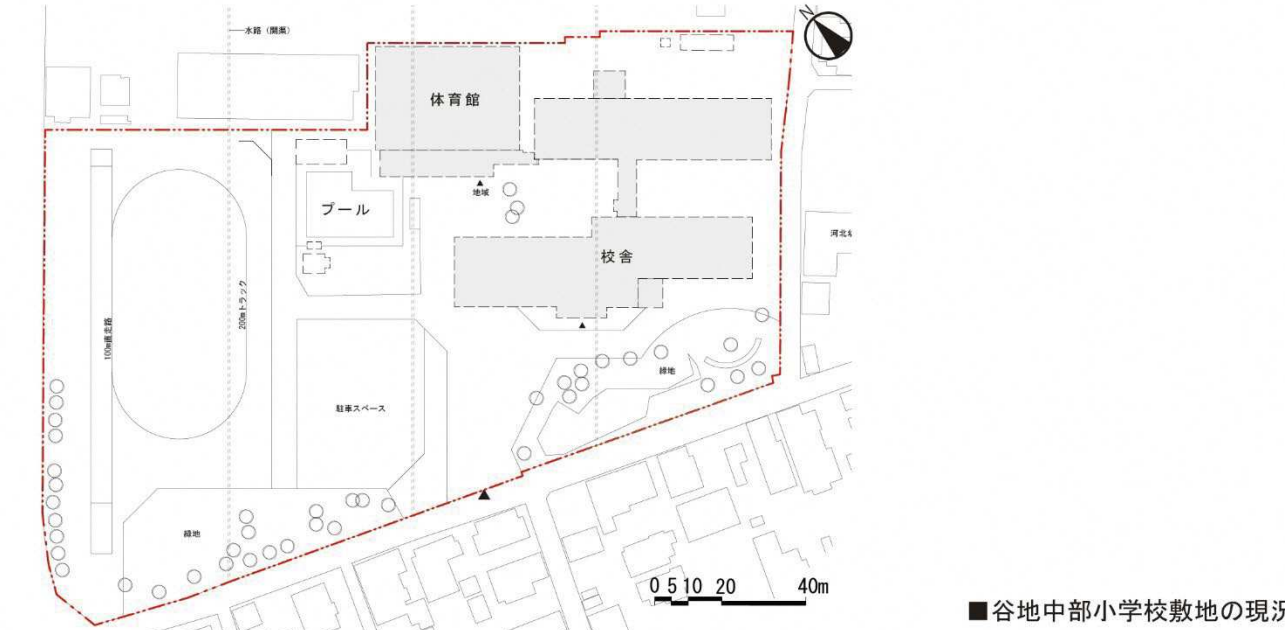
■溝延小学校敷地の現況図

候補地３：谷地中部小学校校地

評価分野	評価項目		考え方	詳細	評価
敷地面積	1-1	面積	敷地面積が想定される必要面積以上か	27,874 m ²	○
通学距離	2-1	通学距離	町の中心部（役場）からの直線距離	1.0km	◎
	2-2	通学距離（最大）	小学校間最大距離	3.6km	○
安全性	3-1	浸水想定区域	浸水の危険がないか	浸水想定区域外	◎
	3-2	土砂災害警戒区域	土砂災害の危険がないか	区域外	◎
	3-3	ため池洪水想定区域	ため池洪水の危険がないか	区域外	◎
	3-4	環境	周辺に通学や学習環境に影響のある施設等があるか	無	◎
都市計画	4-1	将来都市構造	河北都市計画マスタープランのまちなかエリア	内	◎
	4-2	公園	最寄りの都市公園までの距離	所岡中部公園 150m	◎
	4-3	生涯学習施設・体育施設	最寄りの生涯学習施設・社会体育施設までの距離	町民体育館 50m	◎
その他	5-1	町有地	町有地であるかどうか	町有地	◎
	5-2	計画区域	区域区分	用途区域	◎

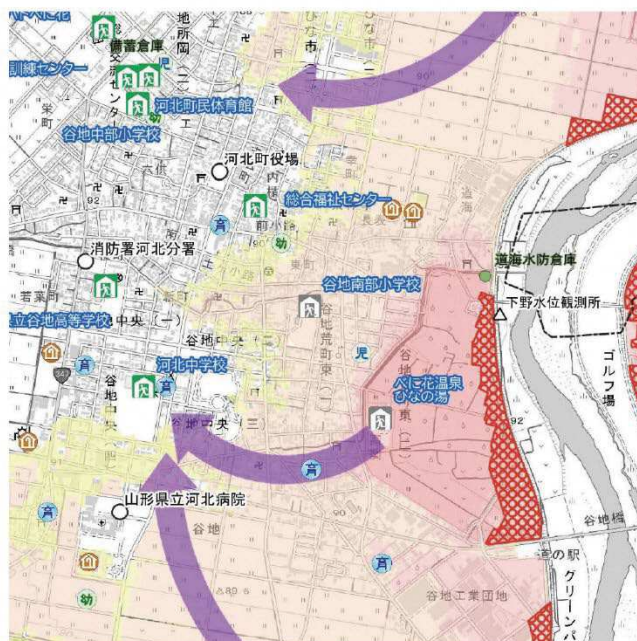
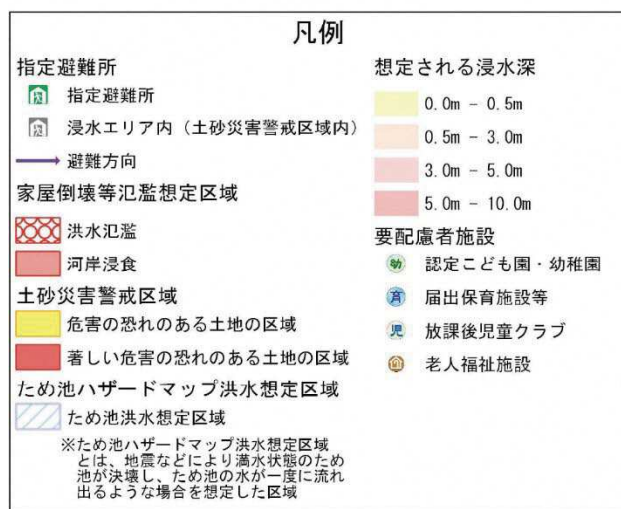


■河北町防災ハザードマップ



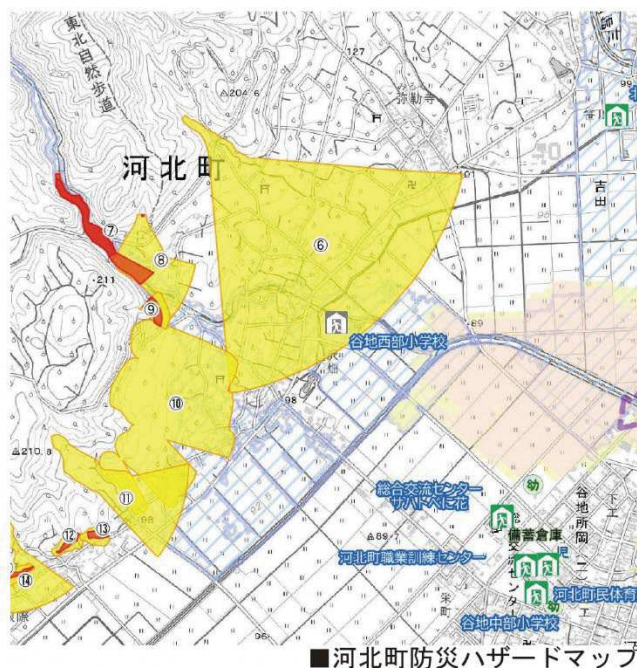
候補地 4：谷地南部小学校校地

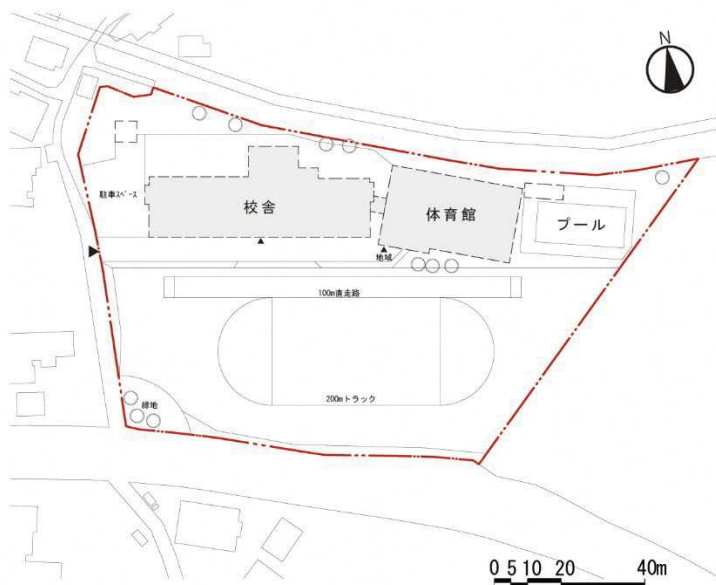
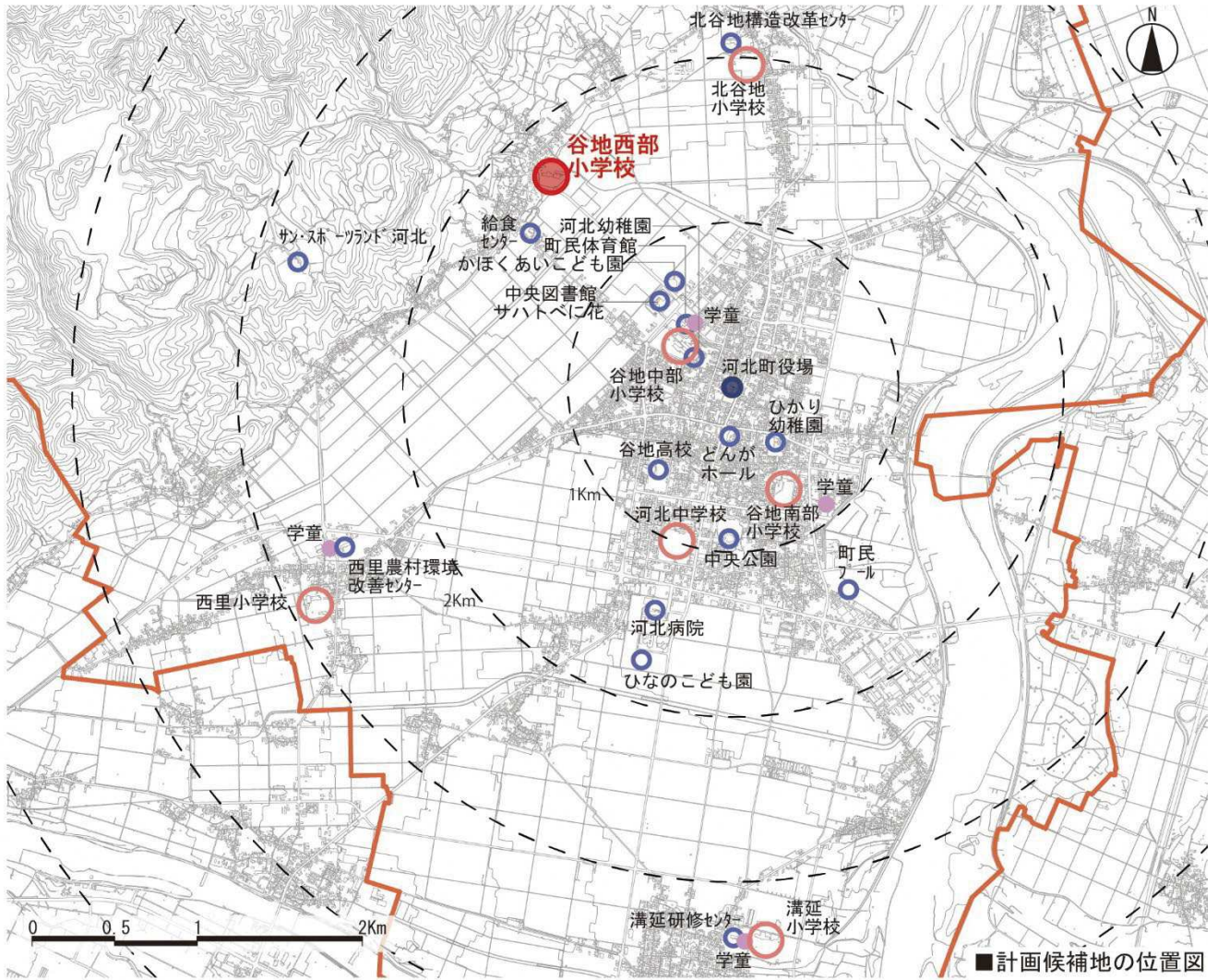
評価分野	評価項目		考え方	詳細	評価
敷地面積	1-1	面積	敷地面積が想定される必要面積以上か	22,855 m ²	-
通学距離	2-1	通学距離	町の中心部（役場）からの直線距離	1.0km	◎
	2-2	通学距離（最大）	小学校間最大距離	2.7km	◎
安全性	3-1	浸水想定区域	浸水の危険がないか	0.5m 以上	-
	3-2	土砂災害警戒区域	土砂災害の危険がないか	区域外	◎
	3-3	ため池洪水想定区域	ため池洪水の危険がないか	区域外	◎
	3-4	環境	周辺に通学や学習環境に影響のある施設等があるか	無	◎
都市計画	4-1	将来都市構造	河北都市計画マスタープランのまちなかエリア	内	◎
	4-2	公園	最寄りの都市公園までの距離	荒町東公園 200m	◎
	4-3	生涯学習施設・体育施設	最寄りの生涯学習施設・社会体育施設までの距離	町民プール 500m	○
その他	5-1	町有地	町有地であるかどうか	町有地	◎
	5-2	計画区域	区域区分	用途区域	◎



候補地５：谷地西部小学校校地

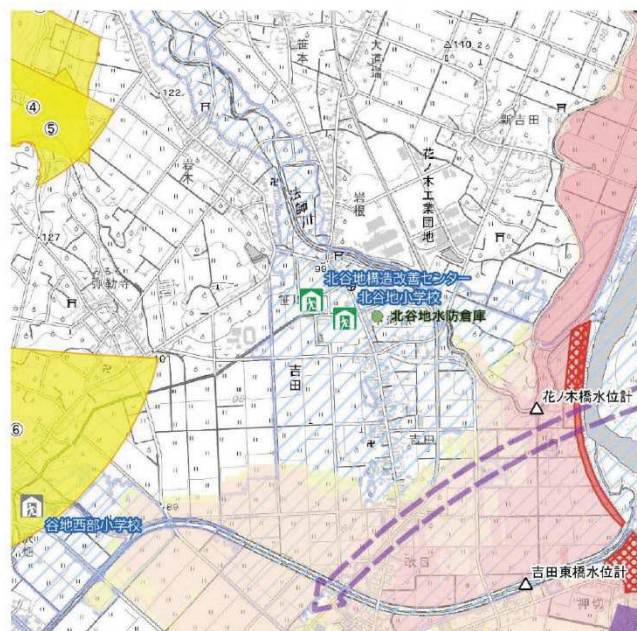
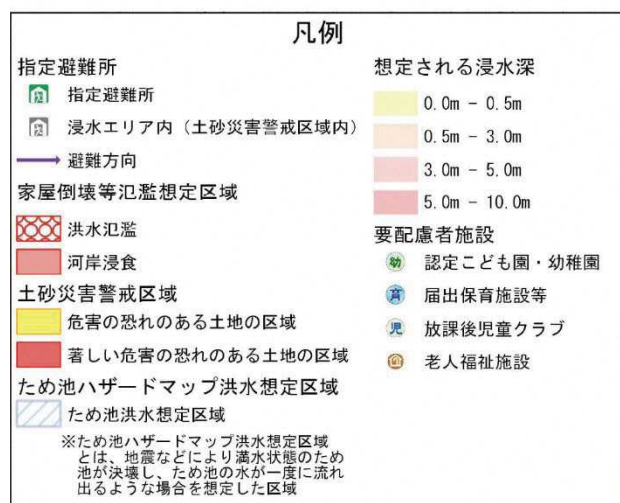
評価分野	評価項目		候補５ 考え方	詳細	評価
敷地面積	1-1	面積	敷地面積が想定される必要面積以上か	12,577 m ²	-
通学距離	2-1	通学距離	町の中心部（役場）からの直線距離	2.0km	◎
	2-2	通学距離（最大）	小学校間最大距離	4.8km	-
安全性	3-1	浸水想定区域	浸水の危険がないか	浸水想定区域外	◎
	3-2	土砂災害警戒区域	土砂災害の危険がないか	区域内	-
	3-3	ため池洪水想定区域	ため池洪水の危険がないか	区域内	-
	3-4	環境	周辺に通学や学習環境に影響のある施設等があるか	無	◎
都市計画	4-1	将来都市構造	河北都市計画マスタープランのまちなかエリア	外	-
	4-2	公園	最寄りの都市公園までの距離	所岡中部公園 1km	-
	4-3	生涯学習施設・体育施設	最寄りの生涯学習施設・社会体育施設までの距離	サハトベに花 900m	○
その他	5-1	町有地	町有地であるかどうか	町有地	◎
	5-2	計画区域	区域区分	都市計画区域	○

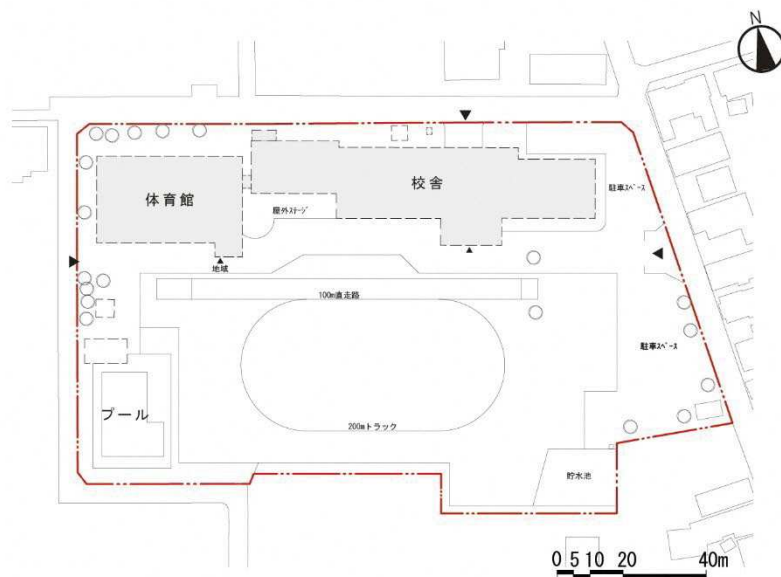
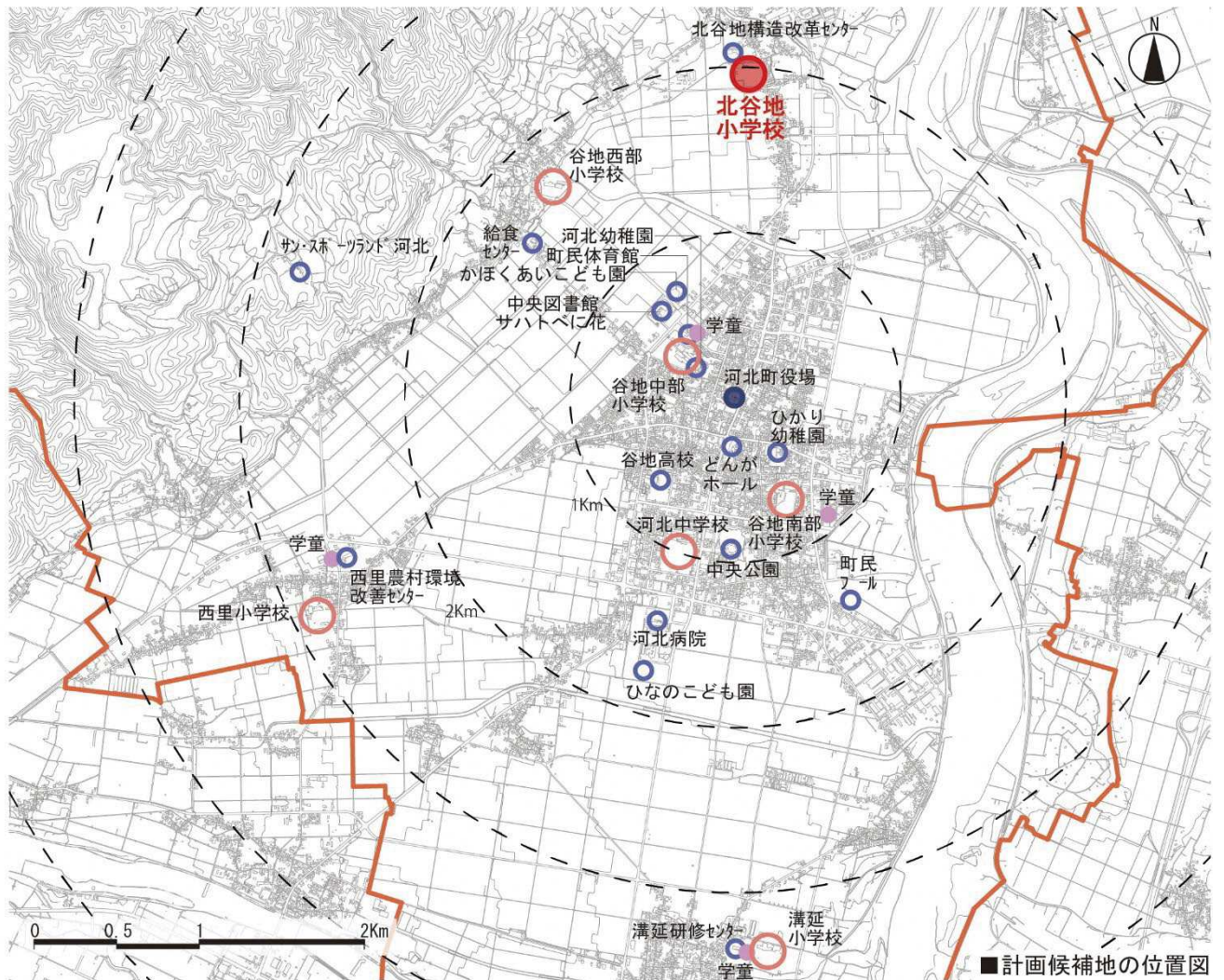




候補地 6：北谷地小学校校地

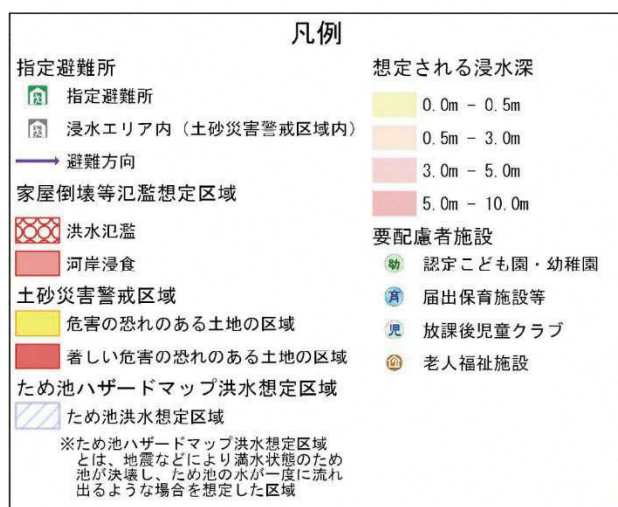
評価分野	評価項目		考え方	詳細	評価
敷地面積	1-1	面積	敷地面積が想定される必要面積以上か	19,458 m ²	-
	2-1	通学距離	町の中心部（役場）からの直線距離	2.0km	◎
通学距離	2-2	通学距離（最大）	小学校間最大距離	5.3km	-
安全性	3-1	浸水想定区域	浸水の危険がないか	浸水想定区域外	◎
	3-2	土砂災害警戒区域	土砂災害の危険がないか	区域外	◎
	3-3	ため池洪水想定区域	ため池洪水の危険がないか	区域内	-
	3-4	環境	周辺に通学や学習環境に影響のある施設等があるか	無	◎
都市計画	4-1	将来都市構造	河北都市計画マスタープランのまちなかエリア	外	-
	4-2	公園	最寄りの都市公園までの距離	所岡東公園 1.3km	-
	4-3	生涯学習施設・体育施設	最寄りの生涯学習施設・社会体育施設までの距離	北谷地構造改善センター 20m	◎
その他	5-1	町有地	町有地であるかどうか	町有地	◎
	5-2	計画区域	区域区分	都市計画区域	○

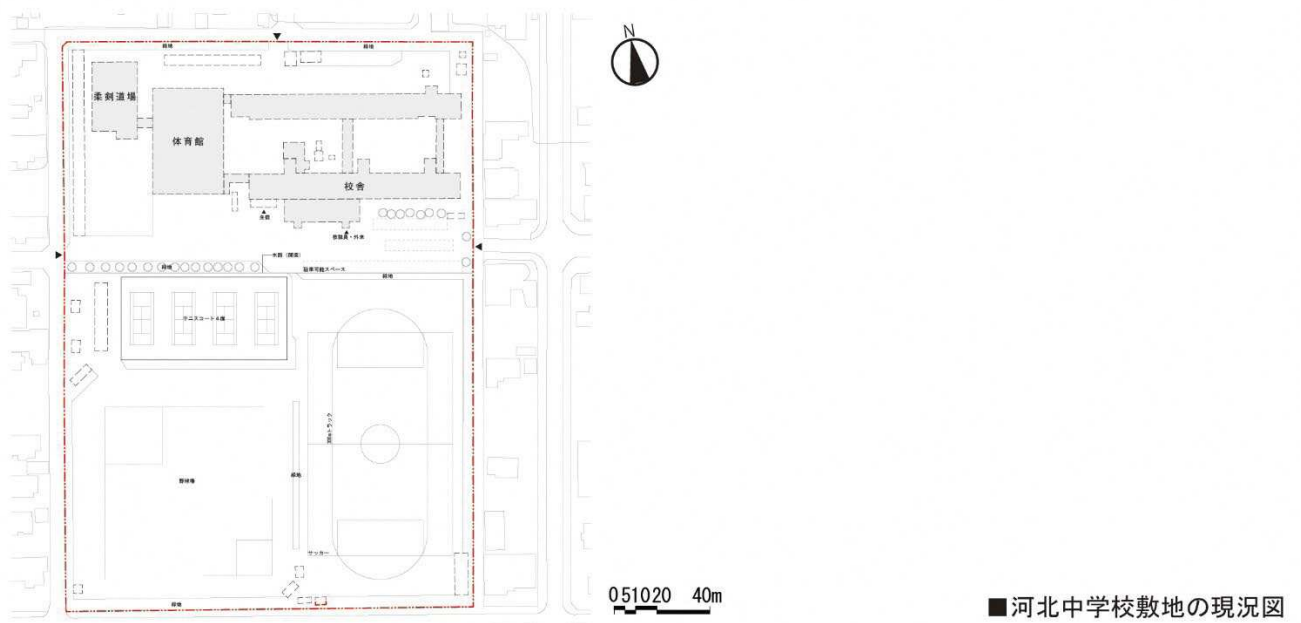
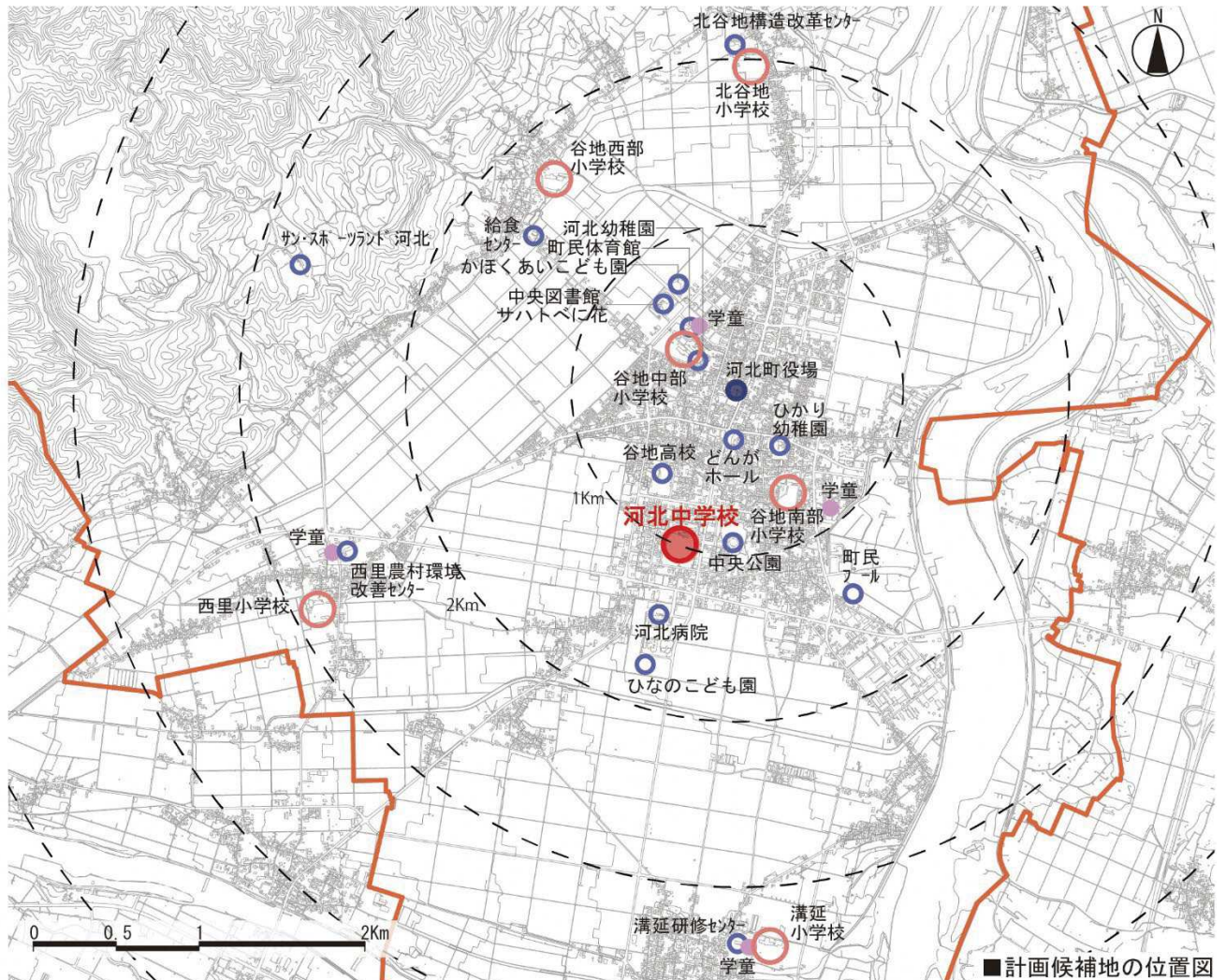




候補地 7：河北中学校校地

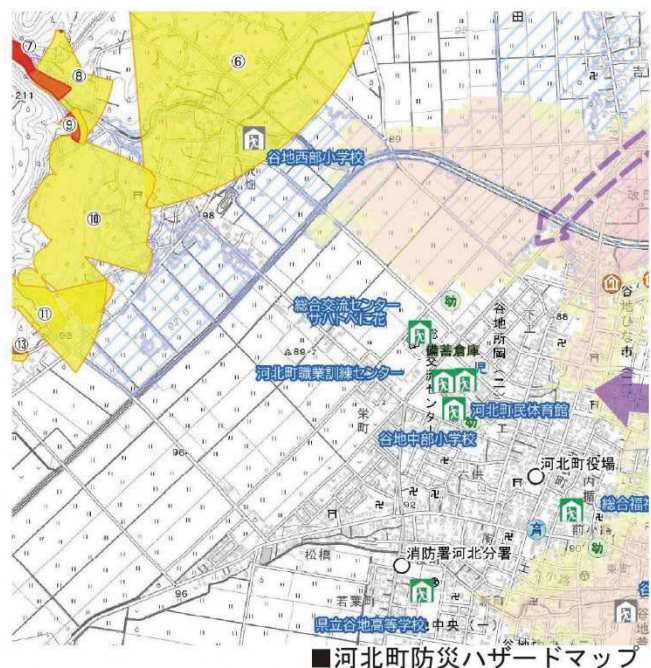
評価分野	評価項目		考え方	詳細	評価
敷地面積	1-1	面積	敷地面積が想定される必要面積以上か	51,762 m ²	◎
通学距離	2-1	通学距離	町の中心部（役場）からの直線距離	1.0km	◎
	2-2	通学距離（最大）	小学校間最大距離	2.9km	◎
安全性	3-1	浸水想定区域	浸水の危険がないか	浸水想定区域外	◎
	3-2	土砂災害警戒区域	土砂災害の危険がないか	区域外	◎
	3-3	ため池洪水想定区域	ため池洪水の危険がないか	区域外	◎
	3-4	環境	周辺に通学や学習環境に影響のある施設等があるか	無	◎
都市計画	4-1	将来都市構造	河北都市計画マスタープランのまちなかエリア	内	◎
	4-2	公園	最寄りの都市公園までの距離	中央公園 100m	◎
	4-3	生涯学習施設・体育施設	最寄りの生涯学習施設・社会体育施設までの距離	町民プール 900m	○
その他	5-1	町有地	町有地であるかどうか	町有地	◎
	5-2	計画区域	区域区分	用途区域	◎

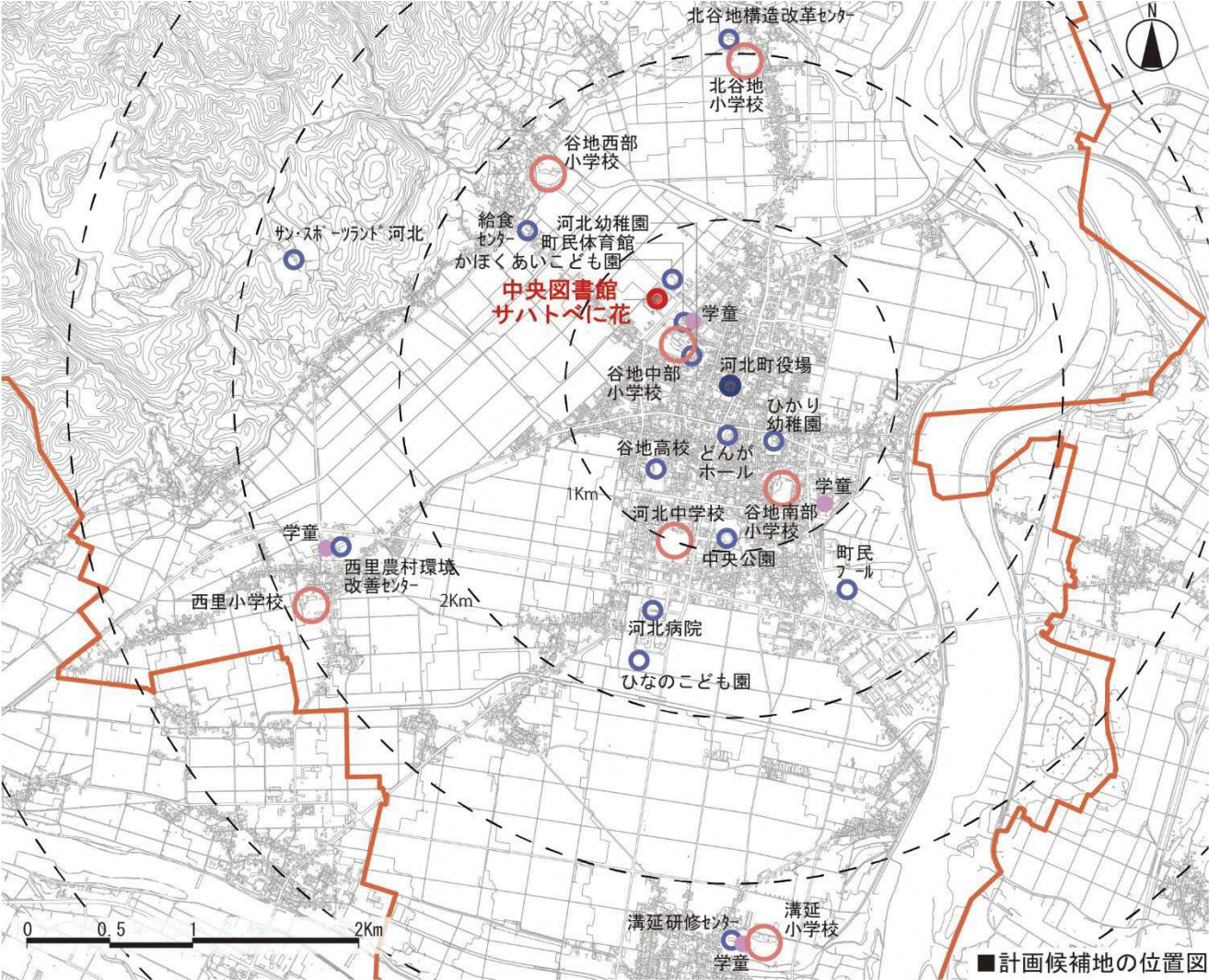




候補地 8：サハトベに花北側

評価分野	評価項目		候補 8 考え方	詳細	評価
敷地面積	1-1	面積	敷地面積が想定される必要面積以上か	50,000 m ² 以上可	◎
通学距離	2-1	通学距離	町の中心部（役場）からの直線距離	1.0km	◎
	2-2	通学距離（最大）	小学校間最大距離	3.9km	○
安全性	3-1	浸水想定区域	浸水の危険がないか	浸水想定区域外	◎
	3-2	土砂災害警戒区域	土砂災害の危険がないか	区域外	◎
	3-3	ため池洪水想定区域	ため池洪水の危険がないか	区域外	◎
	3-4	環境	周辺に通学や学習環境に影響のある施設等があるか	無	◎
都市計画	4-1	将来都市構造	河北都市計画マスタープランのまちなかエリア	外	-
	4-2	公園	最寄りの都市公園までの距離	所岡中部公園 200m	◎
	4-3	生涯学習施設・体育施設	最寄りの生涯学習施設・社会体育施設までの距離	サハトベに花 50m	◎
その他	5-1	町有地	町有地であるかどうか	私有地	-
	5-2	計画区域	区域区分	農業振興地域	-

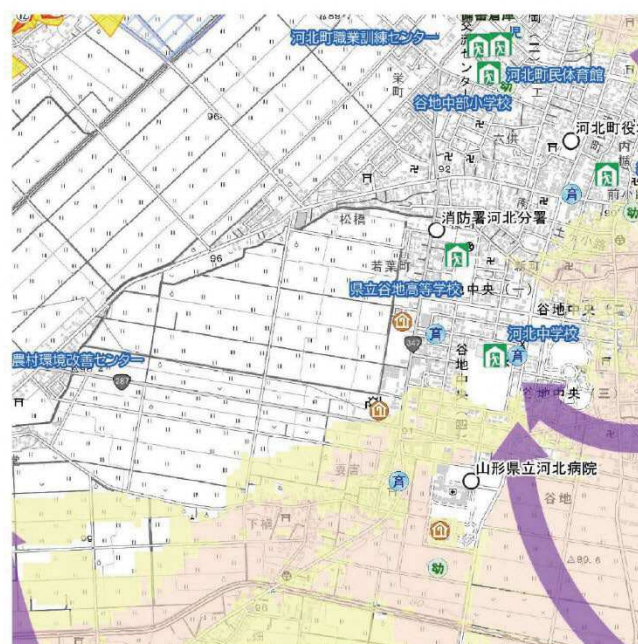


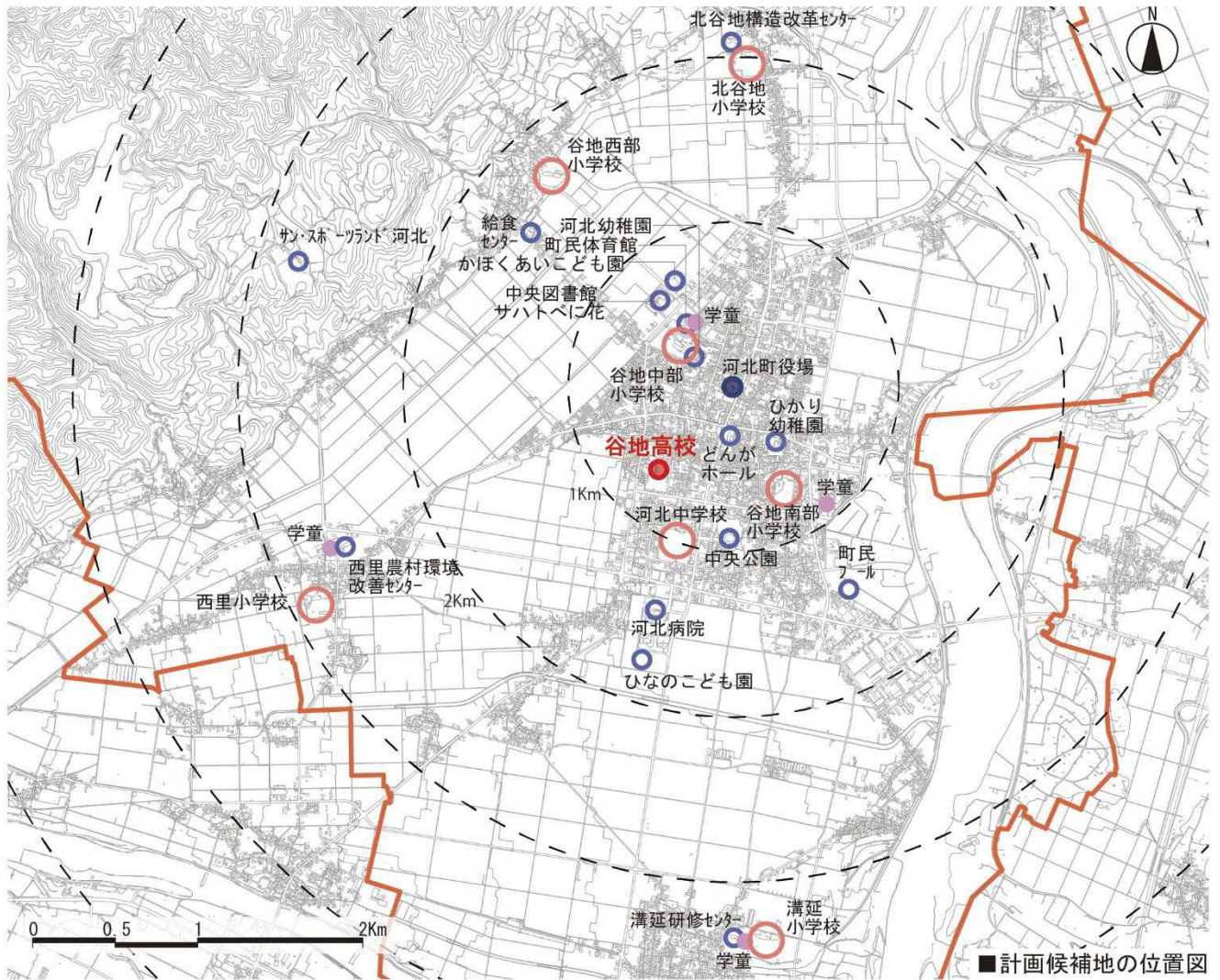


■サハトベに花周辺の現況航空写真

候補地 9：谷地高校西側

評価分野	評価項目		考え方	詳細	評価
敷地面積	1-1	面積	敷地面積が想定される必要面積以上か	50,000 m ² 以上可	◎
通学距離	2-1	通学距離	町の中心部（役場）からの直線距離	2.0km	◎
	2-2	通学距離（最大）	小学校間最大距離	3.2km	○
安全性	3-1	浸水想定区域	浸水の危険がないか	浸水想定区域外	◎
	3-2	土砂災害警戒区域	土砂災害の危険がないか	区域外	◎
	3-3	ため池洪水想定区域	ため池洪水の危険がないか	区域外	◎
	3-4	環境	周辺に通学や学習環境に影響のある施設等があるか	パチンコ店、R287	-
都市計画	4-1	将来都市構造	河北都市計画マスタープランのまちなかエリア	外	-
	4-2	公園	最寄りの都市公園までの距離	若葉公園 500m	◎
	4-3	生涯学習施設・体育施設	最寄りの生涯学習施設・社会体育施設までの距離	西里農村環境改善センター 1.3km	-
その他	5-1	町有地	町有地であるかどうか	私有地	-
	5-2	計画区域	区域区分	農業振興地域	-





■谷地高校西側敷地の現況航空写真

2. 校舎・体育館の面積検討

1) 計画規模の検討方針

計画規模は、国庫補助の必要面積を基本とし、必要に応じて増やすこととします。

2) 必要面積の根拠となる計画学級数

①普通学級数の想定

普通学級数は、令和 13 年度小中学校児童生徒数見込み[第 I 章 3)①参照]を基に、小学校 15 学級、中学校 10 学級とします。

②特別支援学級数の想定

特別支援学級の児童生徒数は、令和 4 年度 文部科学省調査結果（全児童生徒数の約 3.7%）をもとに、想定児童生徒数を想定し、公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律の特別支援学級の学級規模の標準（8 人／学級）のから算出した学級数を用いて校舎の必要面積を算出します。

3) 校舎・屋内運動場の必要面積

上記の学級数を基に試算した必要面積は次のとおりです。（多目的教室及び少人数授業用教室加算、二級積雪寒冷地域補正を含む）

■学級数に応じた必要面積（特別支援学級を含む）

統合小学校	校舎	: 5,910 m ² （給食調理施設は別途）
	屋内運動場	: 1,258 m ²
中学校	校舎	: 5,510 m ²
	屋内運動場	: 1,237 m ² （武道場は別途）

3. 整備方法の検討

1) 基本方針

- ①統合小学校は、最短で令和13年度に開校することを目指して整備する。
- ②小中一貫型小学校・中学校とし、小中連携・一貫教育を行いやすくする。

2) 整備方法の検討方針（案）

- ①統合小学校は、既存校舎を使用せず、新校舎として整備する。
- ②国庫補助を最大限に活用し、必要に応じてより交付税措置率の高い起債の利用等を検討する。
- ③令和13年度中に開校できる状態とする。

3) 公立学校施設整備にかかる補助金制度の概要（河北町の場合）

①小学校の校地に建設

小学校の不足分増築	1/2	※1
中学校の新築	単独事業	※2

②中学校の校地に建設

小学校の新築	1/2	※3
中学校の新築	単独事業	※2

③新しい校地を取得して建設[別途、土地取得・造成・農地転用他、水路・道路整備等の期間およびコストが必要]

小学校の新築	1/2	※3
中学校の新築	単独事業	※2

※1:小学校の既存校舎は築年数が浅いため、既存校舎面積分（保有面積）の新築は補助対象外

※2:中学校の既存校舎は耐力度調査結果が5000点以上のため、既存校舎面積分（保有面積）の新築は補助対象外

※3:小学校は新しい校地への移転統合するため、保有面積がゼロとみなされ、必要面積の全てが補助対象となる

4) 既存校舎の改修について

築20年以上が経過した既存校舎は、長寿命化改修事業による補助金（補助率1/3）を利用できます。
ただし、改修事業実施後30年以上使用する前提となることを考慮する必要があります。

5) 整備方法検討タイプ

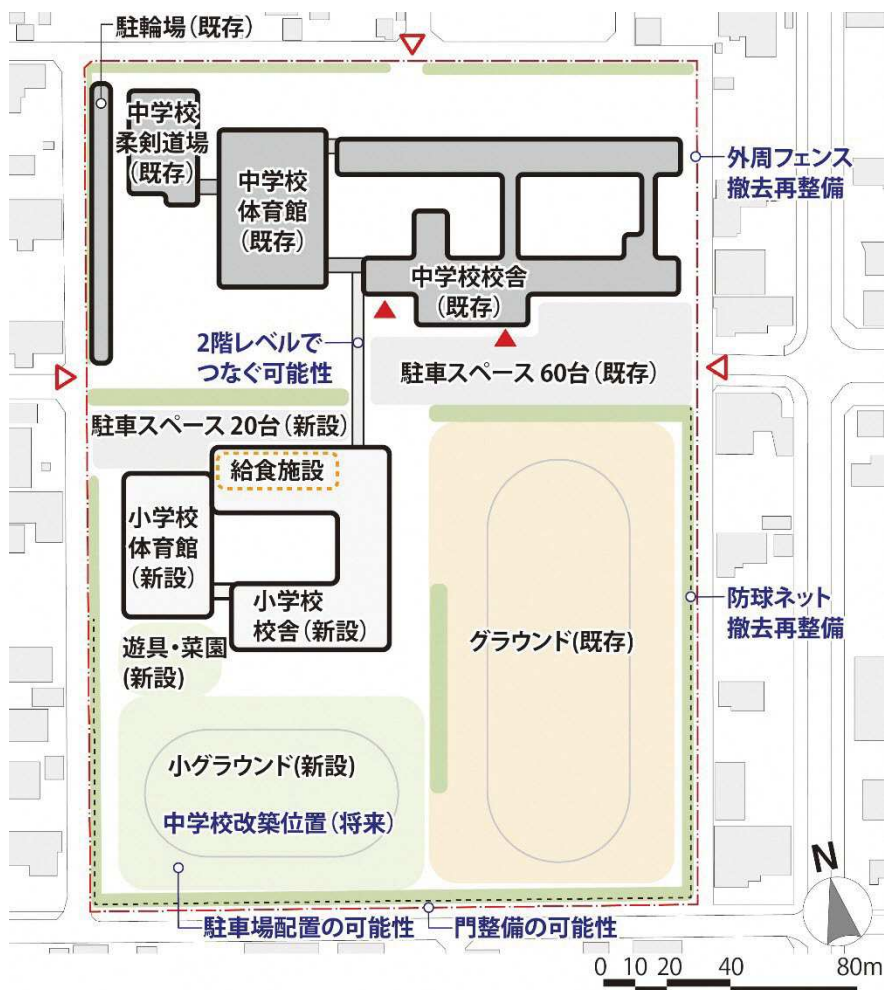
- A-1案 河北中学校の校地に、統合小学校校舎を増築
- A-2案 河北中学校の校地に、統合小学校校舎および中学校校舎を新築
- B案 新しい校地を取得し、統合小学校校舎および中学校校舎を新築

6) 整備方法

河北町立小中学校整備検討委員会における意見を踏まえ、次頁の整備タイプのうち、整備方法、整備スケジュールおよび財政的負担を総合的に検討し、A-1タイプとし、河北中学校校地に小学校を増築し既存中学校と接続するように整備します。

7) 整備方法の検討

A-1タイプ 河北中学校校地に、小学校を増築



■事業コストイメージ

[施設整備費]

- | | | | |
|-----------|---------|------------|--------|
| ①小学校校舎整備費 | 約7,200㎡ | (校舎+屋内運動場) | 補助事業 |
| ②中学校校舎整備費 | — | | |
| ③給食施設 | 約450㎡ | | 一部補助事業 |
| ④解体工事費 | — | | |
| ⑤校庭外構整備費 | 約7,500㎡ | | |
| ⑥仮設校舎賃貸借 | — | | |

[用地関連費]

- | | |
|--------|---|
| ⑦用地取得費 | — |
| ⑧造成費 | — |

施設整備コスト比

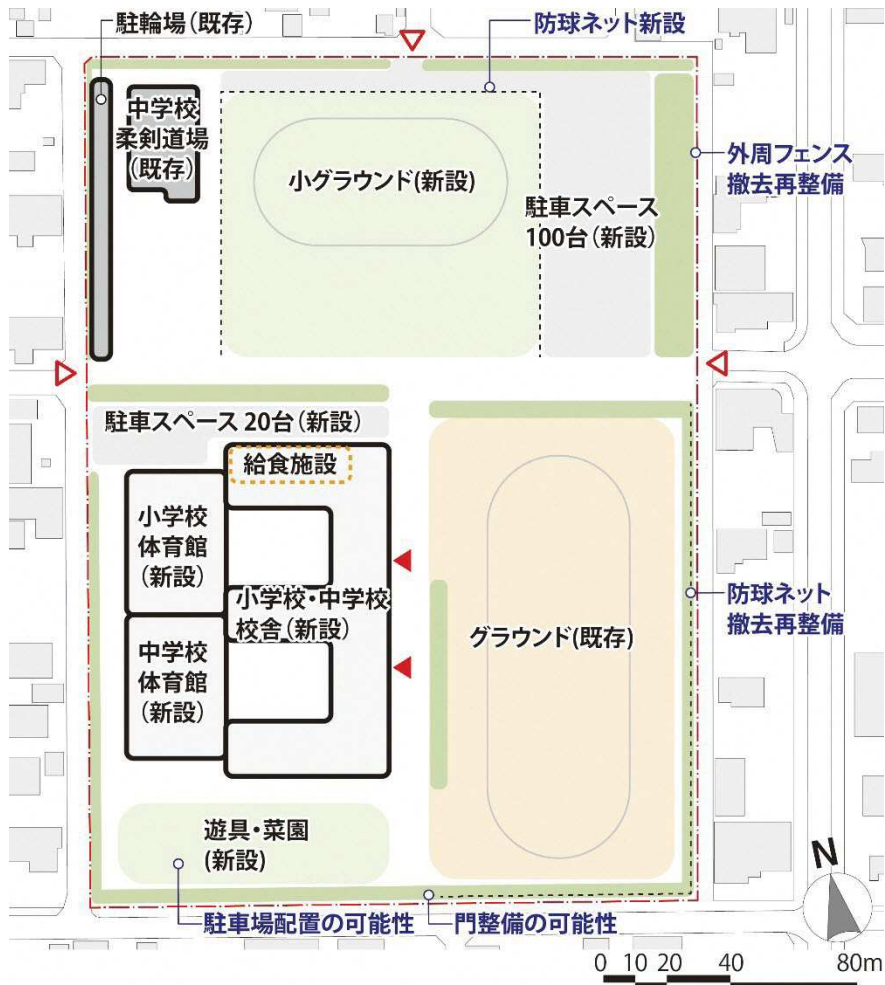
(基準)

中学校校舎改修費を除く

■事業工程イメージ

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
基本構想 基本計画	パブ コメ 設計者選定	基本設計 実施設計・申請	施工者選定	統合小学校+一部中学校 新校舎建設	校庭 整備	統合 小開校		

A-2-①タイプ 河北中学校校地に、小学校・中学校を新築(仮設なし)



■事業コストイメージ

[施設整備費]

①小学校校舎整備費	約7,200㎡	(校舎+屋内運動場)	補助事業
②中学校校舎整備費	約6,700㎡	(校舎+屋内運動場)	単独事業
③給食施設	約450㎡		一部補助事業
④解体工事費	約9,000㎡		
⑤校庭外構整備費	約13,500㎡		
⑥仮設校舎賃貸借	—		

[用地関連費]

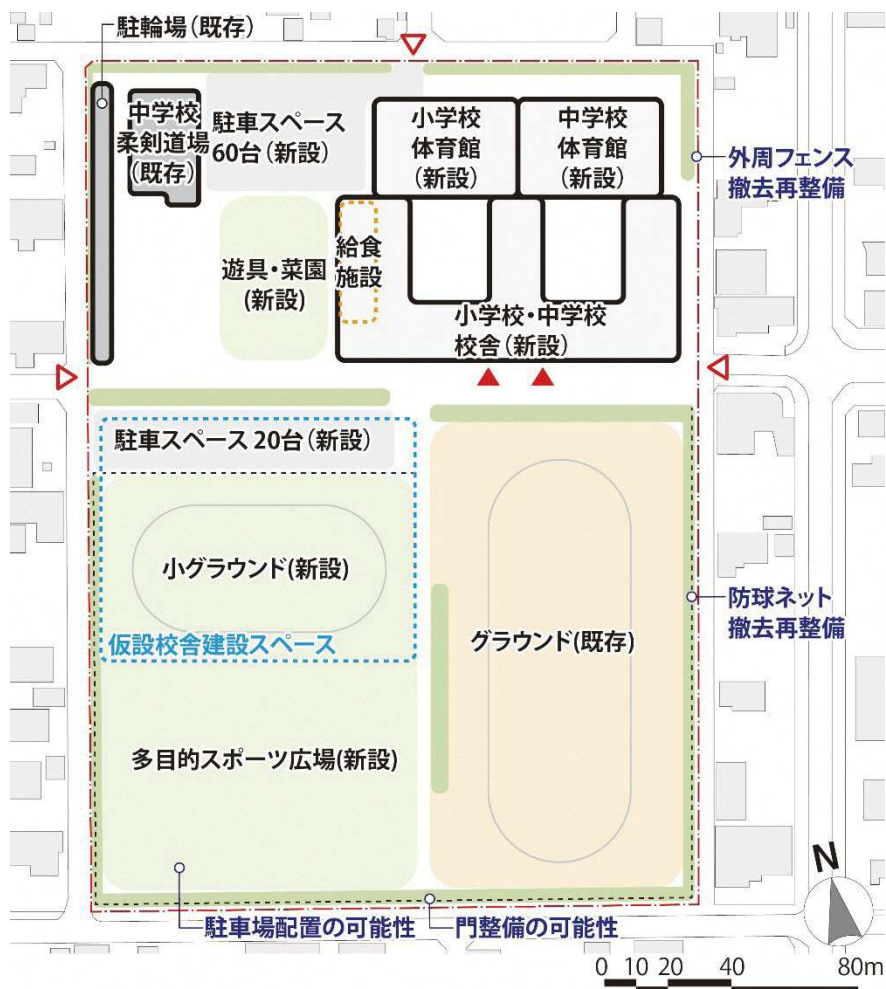
⑦用地取得費	—
⑧造成費	—

施設整備コスト比 約2.1倍

■事業工程イメージ

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
基本構想 基本計画	パブ コメ 設計者選定	基本設計 実施設計・申請	施工者選定	統合小学校・中学校 新校舎建設	既存 解体	統合小開校 校庭整備		

A-2-②タイプ 河北中学校校地に、小学校・中学校を新築(仮設校舎あり)



■事業コストイメージ

[施設整備費]

①小学校校舎整備費	約7,200㎡	(校舎+屋内運動場)	補助事業
②中学校校舎整備費	約6,700㎡	(校舎+屋内運動場)	単独事業
③給食施設	約450㎡		一部補助事業
④解体工事費	約9,000㎡		
⑤校庭外構整備費	約7,500㎡		
⑥仮設校舎賃貸借	約5,000㎡		

[用地関連費]

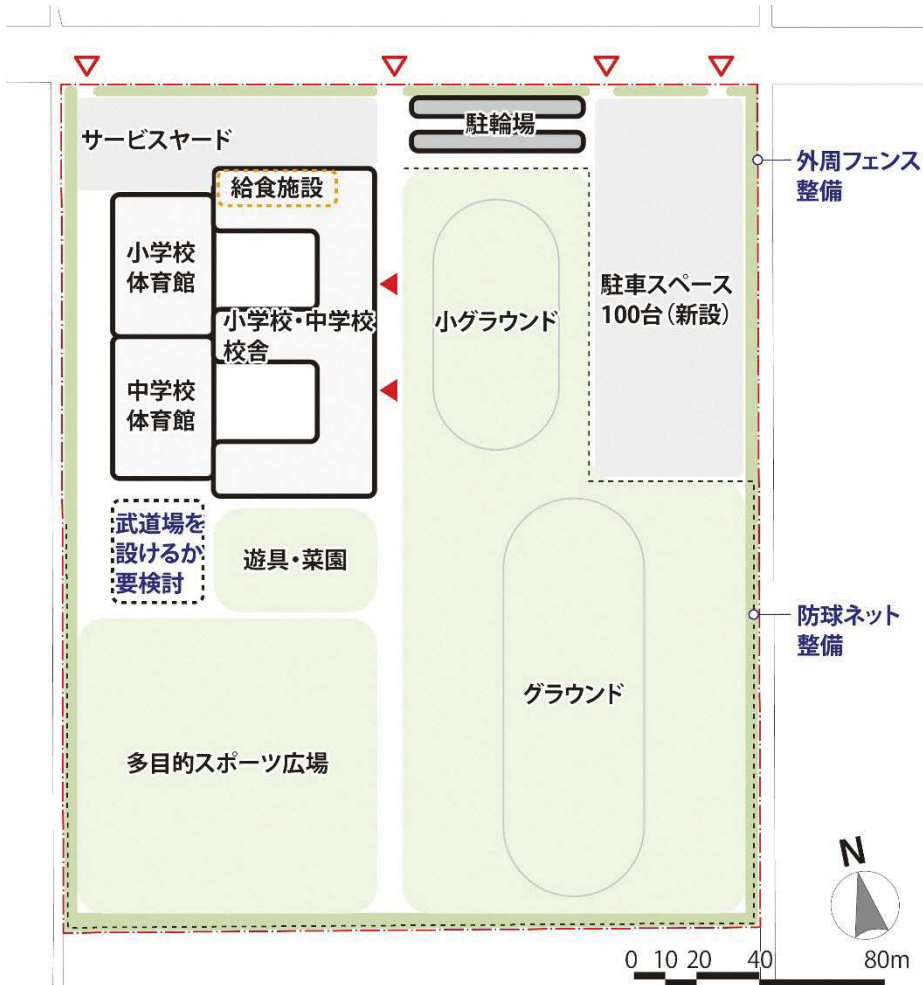
⑦用地取得費	—
⑧造成費	—

施設整備コスト比 約2.4倍

■事業工程イメージ



Bタイプ 新規取得用地に、小学校・中学校を新築



■事業コストイメージ

〔施設整備費〕

- ①小学校校舎整備費 約7,200㎡ (校舎+屋内運動場) 補助事業
- ②中学校校舎整備費 約6,700㎡ (校舎+屋内運動場) 単独事業
又は 約7,200㎡ (校舎+屋内運動場+武道場)
- ③給食施設 約450㎡ 一部補助事業
- ④解体工事費 -
- ⑤校庭外構整備費 約33,200㎡
- ⑥仮設校舎賃貸借 -

〔用地関連費〕

- ⑦用地取得費 約52,000㎡
- ⑧造成費 約52,000㎡

施設整備コスト比 約2.2倍 既存中学校校舎は残地

■事業工程イメージ